

はじめに

昭和51年5月5日に開館した岐阜県博物館は、この平成18年5月に開館30年目を迎えます。すでに入館者は230万人を超え、岐阜を代表する総合博物館として県民に親しまれ、着実な歩みを進めてまいりました。生涯学習の場として、また学校教育の場として大勢の皆様に御活用いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

さて、平成17年度も、当館は資料収集・保管・調査研究・展示・教育普及などの活動に力を尽くしてまいりました。特別展は2回、夏の「線路は続くよ～岐阜、鉄道のおゆみ～」と秋の「『名水・温泉・名勝』展～水と大地のハーモニー～」です。資料紹介展等は4回、春の「ようこそ 昆虫の世界へ！」と冬の「美濃ゆかりの赤羽刀」、(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター主催の「発掘された飛騨・美濃の歴史」、岐阜県図書館と当館共催の「古地図の世界ー城下町絵図ー」です。そのほか、マイミュージアムギャラリー展示を8回実施しました。また、土・日曜日を中心に開催する講座等は118回を数え、今までで一番多くなりました。昨年度は、16年度末の名鉄美濃町線の廃止、愛知万博の開催などもあり、当初来館者の減少を心配しておりました。しかし、上記の特別展や資料紹介展が好評であったことと、4月からの小中高生入館料全期間無料化の効果が重なり、16年度より1万8千人ほども多い7万7千人余りの方に御観覧いただくことができました。誠にありがたいことです。

今年度は、様々な節目の年ということで、開館30周年を記念する特別展「緑いきいき！岐阜の森」、飛騨美濃合併130周年を記念する特別展「錦絵が語る美濃と飛騨」など、興味深い展示を企画しております。当館としては、これらの企画に力を尽くすとともに、30年を節目として、もう一度「ふるさと教育」の一端を担う郷土博物館として、その使命を見つめ直し、今年度を新たな出発の年としたいと考えております。

ここに、上記のような平成17年度の活動の記録と平成18年度の事業計画の概要を紹介する館報第29号を刊行しました。御高覧いただき、当館の更なる発展のため御指導を賜れば幸いに存じます。

平成18年4月1日

岐阜県博物館長 古川和明

目 次

はじめに	
I 博物館概要	
○設置目的	3
○基本的性格と方針	3
○沿革・歴代館長	4
○施設・設備	6
II 平成18年度 組織・運営	
○組織	8
○事業計画	8
III 平成17年度のあゆみ	
○職員	11
○日誌抄	12
○岐阜県博物館協議会	12
○実施事業の概要	13
○特別展	
□夏季特別展「線路はつづくよ」	14
□秋季特別展「名水・温泉・名勝」展	15
○資料紹介展	
□資料紹介展1「ようこそ 昆虫の世界へ！」	16
□資料紹介展2「美濃ゆかりの赤羽刀」	17
○岐阜県図書館収蔵古地図展	18
○(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター 発掘速報展	19
○マイミュージアムギャラリー	20
○調査研究・資料収集活動	
□人文部門	22
□自然部門	24
□マイ・ミュージアム部門	26
○教育普及活動	28
○図書資料寄贈者芳名一覧	36
○利用状況	39
○博物館関係団体	40
IV 利用案内（平成18年度）	42

I 博物館概要

〔設置目的〕

岐阜県の人文、自然両分野にわたる諸資料を収集、保管、調査研究、公開し、併せて教育普及活動を行うことにより広く県民の学習の場となり、また文化財保護の精神の涵養に役立て、新しい教養と文化の発展に寄与することを目的とする。

〔基本的性格と方針〕

1 基本的性格

- ・岐阜県の人文（考古、歴史、民俗、美術工芸）、自然（動物、植物、地学）等に関する諸資料の収集保管、展示、調査研究及びそれらの活用を図る総合博物館とする。
- ・県内外の博物館及び相当施設との活発な交流を図るとともに、本県の中央博物館としての役割を果たす内容と設備を有する施設とする。
- ・学校・社会教育機関等との密接な連携を図り、利用者が楽しく学習することができ、未来への研究心と創造性を開発させるような生涯学習機関とする。
- ・マルチメディアを活用し、「ハイパーハイビジョン風土記」を主とした地域情報や博物館資料などのデジタル化、情報の収集、加工及びインターネットによる情報発信を行い、情報化社会に対応した電子博物館を目指す。
- ・資料の収集及び保存並びに展示に関する専門的な調査研究を推進する。

2 基本方針

(1) 資料収集

県内の人文・自然等に関する資料を収集する。

資料は、実物を中心とするが、必要に応じて厳密な考証に基づく復元模型を含める。

購入の外、寄贈、寄託、借用等により収集する。

(2) 展示構成

展示は、常設展示と特別展示とする。

常設展示は、総合展示と課題展示とし、それぞれ人文、自然の2部門に分ける。総合展示は、誰にも親しめるよう平易な展示を心掛け、本県の歴史や社会、文化の概要と、自然環境の概要を理解しやすく展示する。課題展示は、内容において、前者よりやや高度なものとする。

特別展示は、特定の企画とテーマを設けて、展示をする。

展示は、(ア)生涯学習の場として、幅広い年齢層に親しめる展示、(イ)資料の単なる羅列ではなくス

トリー性のある展示、(ウ)各時代の特色やテーマの本質をとらえた展示、(エ)できる限り実物資料の展示をするが、更に、図表、模型等多種類の資料も活用した展示、(オ)できる限り資料に直接触れることのできる展示、(カ)視聴覚機器などを取り入れ、見る人に強く訴える展示、(キ)解説が明確で分かりやすい展示、とする。

展示室の主題と内容は次のとおりである。

○人文展示室1（人文総合展示）

主題「郷土のあゆみ」－原始時代から近代、現代に至るまでの歴史の流れと、各時代の特色を分かりやすく展示する。

○人文展示室2（人文課題展示）

主題「郷土の民俗と美術工芸」－特色ある郷土の民俗と美術工芸を部門別、時代別に展示する。

○自然展示室1（自然総合展示）

主題「郷土の自然とおいたち」－郷土の自然の概要を生態的に分かりやすく展示する。

○自然展示室2（自然課題展示）

主題「郷土のさまざまな自然」－特色ある自然物や事象をテーマ別に系統的に展示する。

○特別展示室（特別展示）

特定の企画とテーマを設けて年に数回展示する。

(3) 調査研究

- ・博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行う。
- ・博物館資料の保管及び展示等に関する技術的な研究を行う。

(4) 教育普及活動

教育普及活動は県民との対話のツール(道具)である。

博物館の特性とそれを生かした調査研究の成果を集約し、県民ニーズに即した教育普及活動の展開を図る。

〔沿革〕

		昭和58年 4月	特別展「岐阜県の考古遺物」	12月	岐阜県博物館協議会から中間 答申
		5月	入館者80万人を突破		
昭和46年 3月	岐阜県百年記念事業推進委員 会において、博物館の建設を 決定	7月	特別展「長良川」	平成 3年 3月	岐阜県博物館案内標識を設置
		10月	特別展「郷土の生んだ先覚者」	4月	特別展「ふるさとの木の文化」
4月	教育委員会社会教育課に博物 館準備担当を配置	昭和59年 4月	特別展「濃飛の戦国武将」	7月	特別展「ふるさとの哺乳動物」
6～9月	博物館懇談会を設ける	7月	特別展「ふるさとの昆虫」	10月	置県120年・岐阜県鹿兒島姉妹 県盟約20周年記念展「鹿兒島ー その自然と歴史ー」
昭和47年 4月	博物館開設準備室を設置 展示委員会を設ける	10月	学習ビデオスタディコーナー 設置	11月	入館者140万人を突破
昭和48年 8月	起上式挙行	昭和60年 4月	特別展「濃飛の縄文時代」	平成 4年 3月	岐阜県博物館協議会から「新 しい時代・県民ニーズに対応 する博物館の在り方について」 答申
昭和49年 3月	展示実施計画樹立	7月	特別展「鉱物の世界」		
10月	定礎式	10月	特別展「美濃の刀剣」	4月	特別展「飛騨のあけぼのー交 流する縄文・古代人ー」
昭和50年 3月	展示工事着手		入館者100万人を突破		
7月	本館建築竣工	12月	自然展示室Ⅱを改装		
昭和51年 1月	展示工事完了	昭和61年 4月	特別展「徳山の四季とくらし」	7月	特別展「恐竜王国・恐竜ー謎 とロマンー」
4月	岐阜県博物館条例公布 岐阜県博物館設置 展示資料等製作完了	7月	特別展「奥飛騨の自然」	10月	特別展「近世に輝く濃飛の群 像」
5月	開館記念式典挙行 一般公開 「巨匠三人展」・「スポーツ 栄光展」	10月	開館10周年記念式典を挙 行 開館10周年記念展「ふるさと の祭り」	平成 5年 3月	入館者150万人を突破
7月	皇太子・同妃殿下行啓	昭和62年 4月	特別展「飛騨の弥生時代」	4月	特別展「土と炎の芸術」
8月	特別展「ふるさとの文楽」 入館者10万人を突破	7月	特別展「外国から侵入した生 きものたち」	9月	29日大型ほ乳類足跡化石を美 濃加茂市で発掘
10月	入館料徴収開始	10月	特別展「飛騨の匠」 旧徳山村民家移築復元	10月	特別展「失われゆく植物」
11月	特別展「熊谷守一展」			11月	「ハイパーハイビジョン風土 記」イメージシュミレーショ ンソフトの完成
昭和52年 5月	特別展「日本伝統工芸秀作展」 入館者20万人を突破	昭和63年 1月	自然展示室Ⅰを改装	平成 6年 1月	20日マイ・ミュージアム棟起 工式
7月	特別展「郷土の化石展」	4月	特別展示室ショーケース改修	3月	大型ほ乳類足跡化石を展示
11月	特別展「鉄斎」	7月	中部未来博'88記念展「中山 道ー美濃十六宿ー」	4月	特別展「川に生きるー水運と 漁労ー」
昭和53年 4月	入館者30万人を突破 特別展「濃飛の甲冑」	10月	特別展「中生代の化石」 入館者120万人を突破	8月	恐竜の歯等荘川村で発見
7月	特別展「世界のコガネムシ」			9月	特別展「美濃山地の自然」
10月	特別展「能面と装束」	平成元年 4月	特別展「濃飛の古墳時代」	10月	入館者160万人を突破
昭和54年 4月	入館者40万人を突破 特別展「濃飛の先史時代」	7月	特別展「ふるさとの野鳥」	12月	ユタ州訪問（花フェスタ'95 展示化石の借用、交流の推進）
7月	特別展「世界の貝」	8月	16日恐竜足跡化石白川村で発 見	平成 7年 3月	マイ・ミュージアム棟工事の 完成ハイパーハイビジョン風 土記「ひだ・みの紀行」美濃 路編ソフト完成
10月	特別展「濃飛の文人」	10月	特別展「移ろいゆく年中行事」		
11月	「視覚障害者(触察)コーナー」 開設	11月	日本生命財団から図書「岐阜 県博物館総合案内」4,000冊の 寄贈を受ける	4月	特別展「岐阜の淡水魚」 花フェスタ'95にユタ州恐竜 化石を展示
昭和55年 4月	特別展「宝暦治水と薩摩藩」	平成 2年 4月	特別展「輪中と治水」		
5月	入館者50万人を突破	7月	特別展「白山の自然」 「恐竜足跡化石レプリカ除幕 式グリーンアドベンチャー標 識設置（自然観察のこみち）	7月	マイ・ミュージアム（マルチ メディア情報センター）落成 式典挙行 一般公開
7月	特別展「化石の世界」			8月	恐竜セミナーGIFU '95開 催
10月	特別展「蓑虫山人」			10月	特別展「美濃・飛騨の古代史 発掘ー律令国家の時代ー」 入定三百年記念「円空展」 （名古屋市と共催）
昭和56年 4月	特別展「美濃の絵馬」				
5月	入館者60万人を突破				
7月	特別展「御岳山は生きている」				
10月	特別展「ふるさとの美濃古陶」				
昭和57年 4月	特別展「高賀山の信仰」 入館者70万人を突破				
7月	特別展「ふるさとの植物」				
10月	特別展「東洋の貨幣」	10月	特別展「濃飛の仏像」		

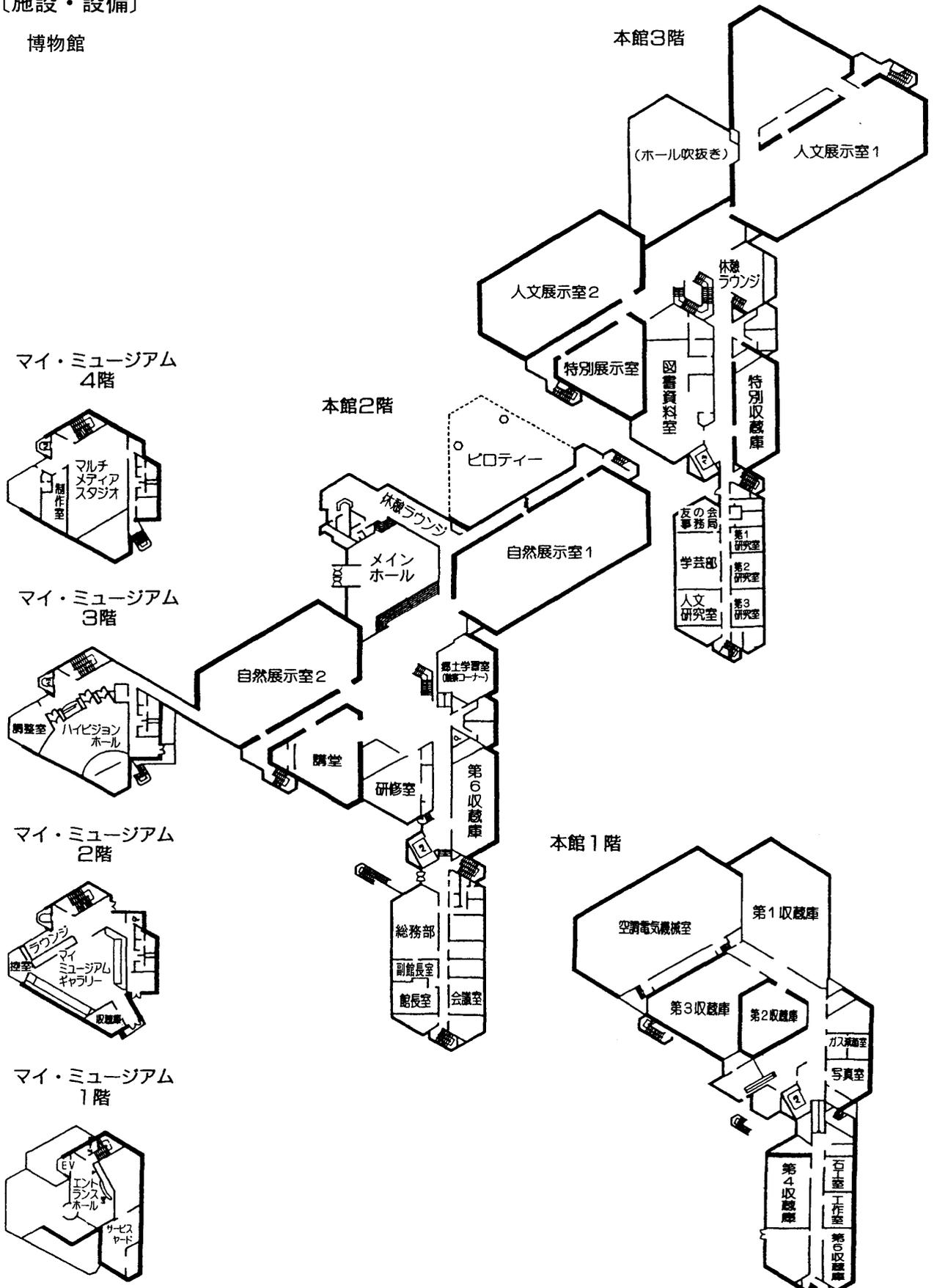
県下第1号として「マルチメディア工房・ぎふ」開設	アロサウルス骨格標本展示	全国ハイビジョン手づくりソフトフェスタ2001グランプリ受賞
11月 円空シンポジウム「世界における円空」	4月 ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」完成記念事業：風土記フォーラム「マルチメディアで調べる岐阜の魅力」	平成14年2月 NEDO共同研究事業太陽光発電システム完成
平成8年5月 入館者170万人を突破	7月 特別展「つつつのかぶとむし」	3月 バリアフリー対策事業小型モノレール（スロープカー）完成
7月 開館20周年記念展「恐竜のふるさとユタ」	9月 特別展「能面へのいざないー白山山麓からー」	4月 特別展「温泉展～湯の華からのメッセージ」
8月 アメリカ合衆国ユタ州プリガムヤング大学付属地球科学博物館と友好提携調印式挙行	平成11年7月 特別展「恐竜時代ーモンゴルと手取層群の恐竜たちー」	5月 入館者210万人を突破
10月 飛騨美濃合併120周年記念展「岐阜県の明治維新」	9月 特別展「恐竜時代」入館者4万人突破	10月 特別展「中山道街道400年」
11月 飛騨美濃合併120周年記念「文化講演会」 講師 作家 阿川弘之氏 作家 山田智彦氏	10月 特別展「水とまつりー古代人の祈りー」	平成15年7月 特別展「昭和くらしの歩み～30年代を中心に～」
平成9年3月 ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」中山道編ソフト完成	特別陳列「円空展ー魂を木に刻んでー」	9月 特別展「野の幸・山の幸、岐阜～発見！キノコと山菜、薬草の魅力～」
4月 特別展「花と鳥のイリュージョンー江戸の学問と芸術ー」	平成12年7月 特別展「海を越えた明治ーヨーロッパが愛した焼き物の美ー」	10月 入館者220万人を突破
9月 特別展「葉草のふるさと伊吹」	9月 特別展「すばらしき東濃の自然、再発見ー巨大ヒノキが見てきた生き物たちー」	平成16年7月 特別展「タイムトラベル石器時代～大昔はどんなくらしをしていたの？～」
11月 入館者180万人を突破 棚橋賞受賞「岐阜県博物館“マイ・ミュージアム”ー来るべき世紀の新しい博物館を目指してー」財団法人日本博物館協会表彰	11月 入館者200万人を突破	9月 特別展「里山ミュージアム～ドングリころころオオタカびゅーん～」
平成10年3月 ハイパーハイビジョン風土記「ひだ・みの紀行」飛騨街道・郡上街道編ソフト完成	平成13年7月 特別展「あのころいた鳥ーそいうえばトキもおったげなー」	平成17年5月 入館者230万人を突破
	9月 特別展「七代目団十郎と国貞、国芳ー芝居、錦絵、中山道ー」	7月 特別展「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」
	11月 ハイビジョン静止画番組「石たちの動物園」（マイミュージアムギャラリー）	9月 特別展「『名水・温泉・名勝』展～水と大地のハーモニー～」

歴代館長名簿

	在職期間（年度）	氏名		在職期間（年度）	氏名
1	昭和51年	小幡 忠 良	9	平成3年～平成4年	篠田 幸 男
2	昭和52年～昭和54年	松尾 克 美	10	平成5年～平成6年	横山 勢津男
3	昭和55年～昭和56年	大橋 桃之輔	11	平成7年～平成8年	清水 廣 美
4	昭和57年～昭和58年	吉本 幹 彦	12	平成9年～平成10年	高田 晃
5	昭和59年	関谷 美智男	13	平成11年～平成12年	遠藤 祐 伸
6	昭和60年～昭和61年	廣田 照 夫	14	平成13年～平成14年	高橋 宏 之
7	昭和62年～昭和63年	森崎 利 光	15	平成15年～平成16年	武山 栞 司
8	平成元年～平成2年	伊藤 秀 幸	16	平成17年	下畑 五 夫

〔施設・設備〕

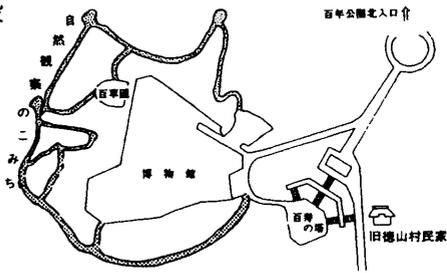
1 博物館



・主要室（名及び面積）

本館	室名	面積(㎡)	マイ・ミュージアム	室名	面積(㎡)
1階	第1収蔵庫	314.1	1階	エントランスホール	76.0
	第2収蔵庫	126.0		2階	マイミュージアムギャラリー
	第3収蔵庫	192.0	収蔵庫		25.3
	第4収蔵庫	99.4	収蔵庫		18.5
	第5収蔵庫	55.0	3階	ハイビジョンホール	192.3
自然展示室1	583.8	調整室		47.0	
自然展示室2	478.8	4階		マルチメディアスタジオ 制作室 制作室 制作室	206.3 31.2 43.8
郷土学習室	95.4				
研修室	174.5				
第6収蔵庫	93.2				
3階	人文展示室1	942.2	制作室	31.2	
	人文展示室2	478.8	制作室	43.8	
	特別展示室	193.2			
	図書資料室	232.0			
	特別収蔵庫	142.8			

2 館外施設



(1) 自然観察のこみち

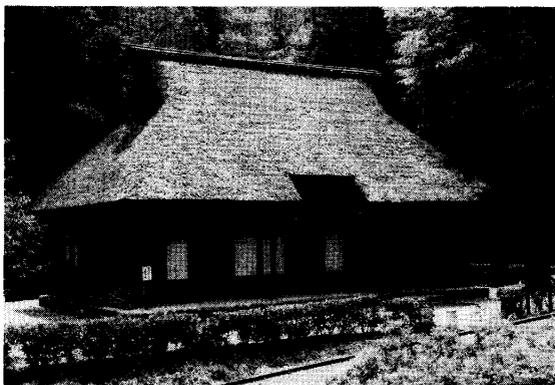
館内における“郷土の自然”の展示に対応し自然環境の中に生きた展示として、季節とともに移り変わる自然のすがたを観察できるようにしたこみちである。

全長約830mで、途中見晴らし台が3ヶ所、万葉集の植物の案内、ツツジの群生地、百草園、マンサクの林などが設けられている。

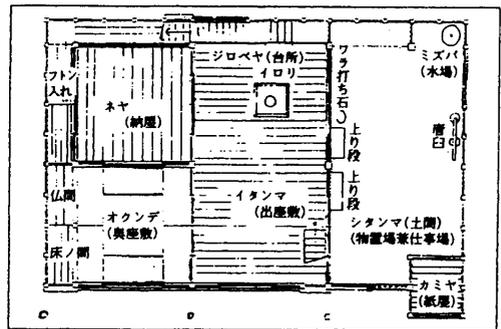
なお、樹林の特徴などが学習できるようグリーンアドベンチャー常設コースとして、40本の樹木にQ&Aパネルを設置している。

(2) 旧徳山村民家

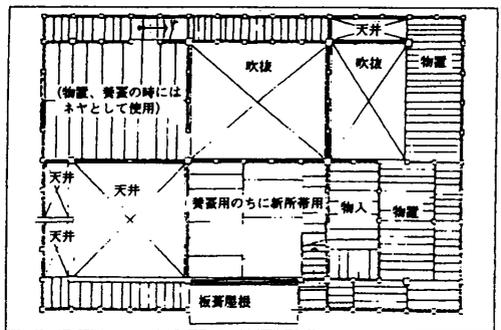
徳山ダム建設計画に伴い、徳山村は閉村となり藤橋村になったが、徳山の生活を後世に語り継ぐため、当時徳山村戸入在住の宮川澄雄さんから家屋の提供を受け、昭和62年10月7日、移築復元を完了したもので、生活用具なども展示し、無料開放している。なお、平成13年9月、茅葺屋根の一部葺き替えを実施した。



- ・様式 木造かやぶき2階建、南平入り
- ・主材 ブナ・トチ
- ・建面積 120.97㎡
- ・延面積 197.48㎡
- ・間取り 下図参照
- ・建築年代 幕末から明治初年ごろと推定
- ・屋根 入母屋、切り落とし窓つき



▲ 1階間取り図



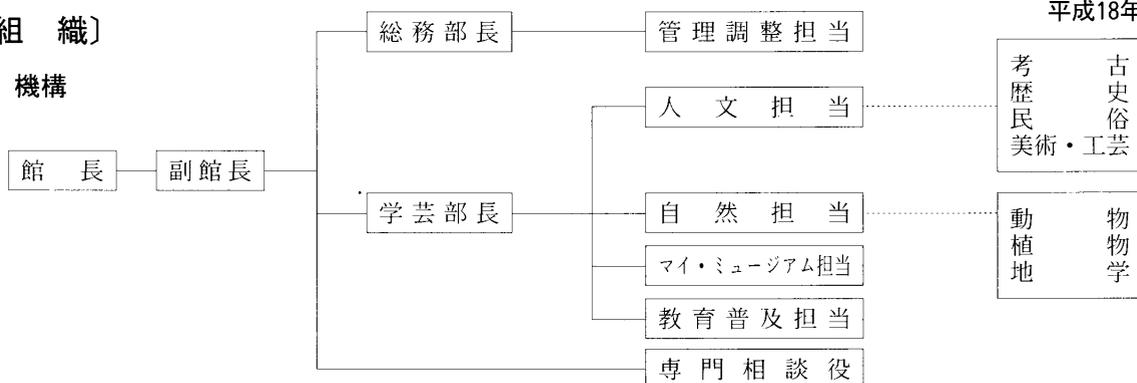
▲ 2階間取り図

Ⅱ 平成18年度 組織・運営

平成18年4月現在

〔組織〕

1 機構



2 職員

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長	長 川 和 明	【学芸部】 学芸部長 (人文担当) 課長補佐 (民俗) 課長補佐(歴史) “(兼)学芸主事(考古) 主事(美術工芸) (自然担当) 課長補佐 (植物) (兼)課長補佐(地学) 主任(動物) 学芸業務専門職(地学)	大 平 高 司	(マイ・ミュージアム担当) 課長補佐	若 尾 泰 明
副館長	長 野 原 正 行		大 澤 洋 司	”	和 田 久 司
【総務部】 総務部長 (管理調整担当)	水 野 善 介		大 坂 口 浩 之	”(教育普及担当)	山 田 暁 男
課長補佐	渡 辺 茂 充		所 輝 一	課長補佐	柘 植 卓 伸
主査	井 上 充 樹		長 屋 幸 二	”	西 脇 恒 夫
主査	藤 吉 正 樹		守 屋 靖 裕	学芸業務専門職	郷 孝 夫
主事	長 屋 亜 侑 巳			”	富 田 幸 八
管理業務専門職	渡 邊 祐 子		池 上 尚 彦	【専門相談役】	松 尾 弘 之 助
”	河 田 知 香		千 藤 克 慶		
”	額 本 ひとみ		木 澤 健 一		
”	六 西 部 真 由 美	説 田 健 一			
”	小 泉 あゆみ	桂 嘉 志 浩			
日 日 雇 用 職 員	熊 澤 由 香				

〔事業計画〕

1 展示活動

展 示 名	期 間	主 な 展 示 内 容
常 設 展	通 年	県内の自然や人々の暮らしを展示しています。動植物、化石、歴史、美術・工芸などについて、わかりやすく楽しく展示しています。
開館30周年記念 特別展 「緑いきいき! 岐阜の森」	18. 4.28(金)～ 18. 6.25(日)	県土の約80%を覆う岐阜県の多様な森を紹介します。動物にすみかを提供したり、雨水を貯えたりする、森のいろいろな働きや仕組みについて考えます。
文化財保護センター特別展 「縄文人って なかなかすごい!! ～わくわく徳山縄文ワールド～」 主催：(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター	18. 7.15(土)～ 18. 9. 3(日)	徳山ダム建設に伴い発掘された遺跡を紹介し、縄文人を中心とした徳山地区の様子を明らかにします。
飛騨美濃合併130周年記念 特別展 「錦絵が語る美濃と飛騨」	18. 9.15(金)～ 18.10.29(日)	岐阜県に關係する錦絵を展示し、そこに描かれた風景や人物、街道、名所などについて紹介します。
資料紹介展 「おもしろ岩石・鉱物展」	18.10.31(火)～ 18.12.17(日)	色や形、性質などがユニークでおもしろい岩石や鉱物を取り上げ紹介します。
資料紹介展 「おカネの文化史～篠田家資料より～」	19. 1. 4(火)～ 19. 2.12(月振)	江戸時代から昭和時代までの、おカネに関する資料と歴史を紹介します。
岐阜県図書館収蔵資料展示 「古地図の世界～名所旧跡図～」 主催：岐阜県図書館・岐阜県博物館	19. 2.17(土)～ 19. 3.21(水祝)	全国各地の名所旧跡、神社、お寺、山、温泉など江戸時代の観光地を古地図で紹介。タイムスリップして江戸時代の旅行気分が味わえます。
マイミュージアムギャラリー		県民および県ゆかりの方々の収集品や生涯学習の成果作品を展示公開します。 (P.10の下表を参照してください。)

2 平成18年度の教育普及事業

事業名	期 日	対 象	定員	内 容	外部講師(敬称略)
カルチャー講座	5/20	一 般	130名	講演会「IT時代の宝島 ～今、博物館がおもしろい～」	井上 透
	7/15	一 般	20名	デジタル・アーキビスト養成2日間講座①1日目	岐阜女子大学教授 ほか
	7/16	一 般	20名	デジタル・アーキビスト養成2日間講座①2日目	岐阜女子大学教授 ほか
	8/27	一 般・教員	30名	自然観察会「川原の石の見分け方」	
	10/14	一 般	20名	デジタル・アーキビスト養成2日間講座②1日目	岐阜女子大学教授 ほか
	10/15	一 般	20名	デジタル・アーキビスト養成2日間講座②2日目	岐阜女子大学教授 ほか
	10/29	一 般	130名	岐阜の歴史講座「原 三溪とその生き方」	船戸政一
	11/11	一 般	20名	デジタル・アーキビスト養成2日間講座③1日目	岐阜女子大学教授 ほか
	11/12	一 般	20名	デジタル・アーキビスト養成2日間講座③2日目	岐阜女子大学教授 ほか
	2/18	一 般	20名	講演「岐阜のほとけたち」	
	3/21	一 般	40名	大人のための温泉講座	
毎月第3水曜日	一 般	なし	里山ウォッチング		
たのしい博物館	4/16	親 子	30名	恐竜教室「恐竜ってどんな生きもの？」	
	4/23	親 子	30名	親子で博物館探検	
	5/3	親 子	40名	化石のレプリカをつくろう	
	5/14	親 子	20名	自然観察会「夏鳥を観察しよう」	
	5/24	一 般	20名	パソコン簡単絵手紙 ～へたでよし！心で描こう！～	井野久子
	6/11	一 般	300名	里山オリエンテーリング	
	6/18	一 般	40名	楽しい折り紙教室	岐阜折紙会
	6/25	親 子	30名	親子で博物館探検	
	6/28	一 般	20名	パソコンで簡単に、水彩風暑中見舞いをつくろう	井野久子
	7/1	親 子	20名	魚の捕まえ方教えます ～ビオトープの自然観察～	
	7/8	親 子	15組	植物標本をつくろう1	
	7/17	親 子	15組	植物標本をつくろう2	
	7/22	一 般	30名	まが玉をつくろう	
	7/23	親 子	40名	化石のレプリカをつくろう	
	7/30	一般(小学生以上)	20名	ウッドバーニングアート(焼き絵教室)	堀江均
	8/2	親 子	10組	小鳥の骨の標本をつくろう1	
	8/5	一 般	30名	まが玉をつくろう	
	8/6	一 般	20名	木ホルダーをつくろう	井藤一樹、渡部京子
	8/9	親 子	10組	小鳥の骨の標本をつくろう2	
	8/13	親 子	20名	自然観察会「セミの羽化を観察しよう」	
	8/19	親 子	20組	火おこし器をつくろう	
	8/27	一 般	40名	木の動くおもちゃづくり	市原信治
	9/2	一 般	30名	まが玉をつくろう	
	9/17	親 子	30名	昭和のおもちゃをつくろう(日光写真)	
	10/1	親 子	10組	どんぐりと落ち葉で遊ぼう	中田宇元
	11/18	親 子	15組	江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)	
	11/19	一 般	200名	徳山のくらしを体験しよう	宮川澄雄
	11/23	一 般	計40名	リースづくり(午前・午後)	二村弘子
	11/29	一 般	20名	パソコンでつくろう、年賀用ランチョンマットとおそろいの箸袋・お年玉袋	井野久子
	12/3	親 子	30名	岩石・鉱物展 おもしろ教室	
	12/10	一 般	40名	和風をつくろう(連風)	石原文雄
	12/17	一 般	40名	わら細工～しめ飾りをつくろう～	山口嘉蔵
	12/23	一 般	50名	花もちをつくろう	北村隆嗣
	1/6	親 子	20名	自然観察会「春の七草ウォッチング」	
	1/21	親 子	30名	恐竜教室「恐竜のくらし」	
	2/4	親 子	30名	昭和のおもちゃをつくろう(日光写真)	
2/11	親 子	20名	自然観察会「冬鳥を観察しよう」		
2/17	一 般	20名	豆びなの絵付教室	日比野准	
2/25	親 子	40名	昭和のくらしを体験しよう		
3/4	親 子	30名	親子で博物館探検		
3/11	親 子	15組	紙で手作りおもちゃをつくろう(紙ブーメランとミニ風)		
3/18	親 子	15組	江戸時代のおもちゃをつくってみよう(紙つばめ)		

事業名	期 日	対 象	定員	内 容	外部講師(敬称略)
特別行事	4/29	一 般	300名	春のグリーンアドベンチャー	
	5/4	一 般	なし	響け！和太鼓(午前・午後)	清翔高等学校太鼓部
	5/21	一 般	計80名	全国植樹祭中濃サテライト会場 自然観察会(午前・午後)	
	8/26	小・中・高生	50名	夏休み採集物鑑定会(動物・植物・化石・鉱物)	
	10/28	中 学 生 以 下	300名	百年公園・博物館を写生しよう	
	11/3	一 般	300名	秋のグリーンアドベンチャー	
	11/5	一 般	130名	秋のコンサート in ミュージアム～秋の音楽を生演奏で～	アンサンブルさくら
	1/7	一 般	400名	七草がゆを食べよう	
企画展関連事業	5/7	一 般	25名	東濃の木曾ヒノキ備林自然観察会	東濃森林管理所職員
	5/28	一 般	130名	特別展講演会「岐阜の森はおもしろい～地球の緑の中から見つめて～」	小野木三郎
	6/4	一 般	20名	金華山の森自然観察会	
	8/20	一 般	130名	発掘調査報告会「徳山の縄文時代」、講演会「徳山縄文文化の系譜」	泉 拓良ほか
	9/23	親 子	なし	むかしの版木を摺ってみよう(午前・午後)	
	9/24	親 子	なし	むかしの版木を摺ってみよう(午前・午後)	
	10/7	一 般	なし	職人の技 浮世絵摺り実演(午前・午後)	
	10/8	一 般	なし	職人の技 浮世絵摺り実演(午前・午後)	
	10/9	一 般	なし	職人の技 浮世絵摺り実演(午前・午後)	
	10/22	一 般	130名	特別展講演会「岐阜と錦絵」	菅原真弓
ギャラリー！ 関連事業	4/30	一 般	なし	ギャラリートーク「木象嵌の世界～その歴史と伝統と技～」(午前・午後)	内山春雄
	5/30	一 般	20名	パッチワーク講習～和の小物『三つの花のミニポーチ』～	NPO法人QUILT21
	6/7	一 般	20名	パッチワーク講習～和の小物『一つ花の眼鏡ケース』～	NPO法人QUILT21
	6/17	一 般	20名	パッチワーク講習～和の小物『和布のコサージュ』～	NPO法人QUILT21
	8/10	小 学 生	計80名	トールペイントでケーキをつくってみよう!!(午前・午後)	Painters Club 夢パレット
	9/13	一 般	計80名	トールペイントでケーキをつくってみよう!!(午前・午後)	Painters Club 夢パレット
	10/21	一般(小学生以上)	20名	木の実でおもしろ体験	池田幸男
ボランティア講座	5/13	ボランティア希望者	20名	共通講座	
	6/10	ボランティア希望者	10名	縄文土器の基礎知識	
	1/14	ボランティア希望者	10名	昭和の生活資料の取り扱い	
合計	93事業		4,165名+125組+α(定員なし等)		

3 マイミュージアムギャラリーの展示(マイミュージアムギャラリーの展示については出展者の責任で行われます)

展 示 期 間	出 展 者	出 展 内 容
4/1～5/7	内山春雄：楽堂	木象嵌の匠と技～楽堂の木象嵌と金子コレクション～
5/14～6/18	松岡芳彦・NPO法人QUILT21	キルトの魅力～アンティークミシンとのコラボ展～
6/25～7/30	飛騨春慶連合協同組合・飛騨一位一刀彫協同組合	飛騨の伝統工芸展～飛騨春慶と一位一刀彫～
8/6～9/18	SDP岐阜支部・Painters Club夢パレット	心に響くトールペイント
9/23～10/29	池田幸男・山田真己・鈴木陽子	木の実で遊ぶアート・絵筆に込めた夢と自由～羽島の三人展～
11/5～12/10	アブデル ラフマン エルマフムディ	エジプト展覧会～パピルス絵画とエジプトの文化～
12/17～2/4	柴田厚志	懐かしき高田徳利～美濃焼・多治見の通り徳利～
2/11～3/21	ヒサオ・カメヤマ	国際彫刻展～ボーダレス時代の造形表現～

Ⅲ 平成17年度のあゆみ

〔職員〕

1 職員名簿

職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名	職名(担当)	氏名
館長	下畑五夫	【学芸部】		(マイ・ミュージアム担当)	
【管理部】		学芸部長	大平高司	課長補佐	若尾泰明
教育委員会事務局課長兼 管理部長	水野善介	(人文担当)		〃	熊崎康文
(管理調整担当)		課長補佐	大澤洋司	(兼)課長補佐	高田幸世
課長補佐	渡辺茂	課長補佐(民俗)	坂口浩之	(教育普及担当)	
主査	藤吉正樹	〃(歴史)	早川克司	課長補佐	柘植卓伸
〃	伊藤武嘉	(兼)学芸主事(考古)	長屋幸二	〃	西脇恒夫
主事	長屋亜侑巳	主事(美術工芸)	守屋靖裕	学芸業務推進職	郷孝夫
管理業務推進職	西村千恵美	(自然担当)		〃	富田幸八
〃	渡邊祐子	課長補佐	池上尚	【専門相談役】	松尾弘之助
〃	春田朋子/西部真由美	課長補佐(植物)	千藤克彦		
〃	河田知香	〃(地学)	古田靖志		
〃	瀬瀬ひとみ	主任(動物)	説田健一		
〃	六鹿真紀子	学芸業務推進職(古生物)	脇本晃美/桂嘉志浩		
日日雇用職員	熊澤由香				

2 異動

転出者	学芸部長	柴田滋司	転入者	館長	下畑五夫
	課長補佐	石田克		教育委員会事務局 課長兼管理部長	水野善介
	主任	伏屋俊宏		学芸部長	大平高司
	臨時学芸員	鹿谷亜由美		課長補佐	池上尚
退職者	館長	武山栞司		主査	伊藤武嘉
	教育委員会事務局 参事兼管理部長	松尾弘之助		主事	守屋靖裕
	管理業務推進職	小原真紀子		管理業務推進職	六鹿真紀子
	〃	進藤真由美		〃	西部真由美
	〃	春田朋子		学芸業務推進職	富田幸八
	学芸業務推進職	山本猛		〃	桂嘉志浩
	〃	脇本晃美		日日雇用職員	熊澤由香
				専門相談役	松尾弘之助

〔日誌抄〕

- 平成17年度
4. 1 「岐阜県博物館報」第28号発行
1 人事異動に伴う辞令交付
17 自然観察会「ギフチョウを観察しよう」
20 里山ウォッチング
20 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
29 春のグリーンアドベンチャー
30 まが玉をつくろう
5. 1 春の公園を探検しよう
1 講演会「私にもできる国際貢献」
3 自然観察会「夏鳥の声を聞こう」
4 入館者230万人達成
4 響け！和太鼓（午前の部）
4 響け！和太鼓（午後の部）
5 バードカービング教室～木をけずって鳥をつくろう～
7 親子で博物館探検
8 チョウのりん粉をハガキにうつそう
14 自然観察会「カワゲラウォッチング」
18 里山ウォッチング
18 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
22 昭和のおもちゃをつくろう（日光写真）
29 押し花のアクセサリーづくり
6. 1 押し花のアクセサリーづくり
12 里山オリエンテーリング
15 里山ウォッチング
15 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
18 もっと知りたいパソコン講座（ワード基礎）
19 楽しい折り紙教室
22 趣味のパソコン（ランチョンマットづくり）
26 パンフラワー教室～粘土で花をつくろう～
（午前の部）
パンフラワー教室～粘土で花をつくろう～
（午後の部）
7. 2 もっと知りたいパソコン講座（パワーポ
イントを使ったプレゼンテーション）
3 スキャナとパソコンで古い写真をよみがえ
らせよう
6 趣味のパソコン（絵手紙づくり）
9 自然観察会「ヒトオプの生物調べ」
10 江戸時代のおもちゃをつくってみよう（紙
つばめ）
16 ナイトウォッチング
17 夏の公園を探検しよう
18 講演会「川柳と東野大八」
20 里山ウォッチング
20 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
- 23 特別展講演会「温泉評論家の?温泉の話」
30 百年公園・博物館を写生しよう
11. 3 秋のグリーンアドベンチャー
6 特別展講演会・文化講演会「名水へのい
ざない～安全でおいしい水を求めて～」
13 秋のコンサート in ミュージアム～秋の
音楽を生演奏で～
16 里山ウォッチング
16 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
19 パソコンで年賀状づくりを楽しもう
20 徳山のくらしを体験しよう
23 リースづくり（午前の部）
リースづくり（午後の部）
26 オリジナルカレンダーをつくろう
27 発掘速報展講演会「中世の『城』や『村』
を考古学から探る」
30 パソコンを活用しよう（ランチョンマット
と箸袋作成）
12. 4 和風をつくろう（飛行機風）
18 わら細工～しめ飾りをつくろう～
21 里山ウォッチング
21 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
23 花もちをつくろう
1. 6 自然観察会「七草ウォッチング」
7 七草がゆを食べよう
18 里山ウォッチング
18 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
22 講演会「日本刀の魅力」
29 冬の公園を探検しよう
2. 5 昭和のくらしを体験しよう
8 パソコンを活用しよう（水彩画を描こう）
12 自然観察会「冬鳥を見つけよう」
15 里山ウォッチング
15 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
18 親子で博物館探検
19 豆籾の絵付教室
26 豆籾の絵付教室
3. 5 化石のレプリカをつくろう
8 パソコンを活用しよう（ワードで春の花を
描こう）
11 講演「錦絵の魅力」
15 里山ウォッチング
15 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
- 23 植物標本をつくろう1
27 ペーパークラフトの電車をつくって走らせ
てみよう（午前の部）
30 植物標本をつくろう2
30 ミニSLに乗ってみよう
31 ミニSLに乗ってみよう
8. 3 小鳥の骨の標本をつくろう1
5 自然観察会「川原の石の見分け方」
6 模型電車を動かしてみよう
7 模型電車を動かしてみよう
10 小鳥の骨の標本をつくろう2
13 木の動くおもちゃづくり
14 火おこし器をつくろう
17 里山ウォッチング
17 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
20 江戸時代のおもちゃをつくってみよう（紙
つばめ）
21 特別展講演会「私と岐阜県の鉄道」
23 夏休み採集物鑑定会（動物・植物・化石・
鉱物）
28 まが玉をつくろう
9. 3 もっと知りたいパソコン講座（エクセルで
ライブラリー管理）
7 趣味のパソコン（蔵書管理）
10 親子で博物館探検
17 もっと知りたいパソコン講座（フォトショッ
プエレメント）
18 だれでもできるウッドバーニングアート
21 里山ウォッチング
21 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
23 陶芸教室～茶碗をつくろう～
24 まが玉をつくろう
25 紙で手作りおもちゃをつくろう（紙ブーメ
ランとミニ凧）
10. 2 岐阜の歴史講座「古文書から読みとく戦
国武将の実像と虚像」
8 自然観察会「岐阜の温泉現地観察会」
（平湯温泉にて）
9 秋の公園を探検しよう
10 竹で一輪挿しやおもちゃをつくろう
15 自然観察会「岐阜の名水現地観察会養老
の滝・菊水泉を訪ねる」
16 講演「岐阜の古寺を巡る」
19 里山ウォッチング
19 パソコン悩み相談室～パソコンの基本的な
トラブル・悩みについてお答えします～
22 どんぐりと落ち葉で遊ぼう

〔博物館協議会〕

当協議会は、博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、また意見を述べる機関として、岐阜県博物館条例（昭和51年）第2条及び第3条の規定に基づいて設置され、委員は次のとおりである。

氏名	現職名
小川 信夫	岐阜県博物館友の会会長
笠原 多見子	岐阜県議会教育警察委員長
金森 昭夫	(株)中日新聞岐阜支社長
川瀬 尚信	岐阜放送(株)営業局長
篠田 薫	かぐや第一幼稚園園長
玉井 博祐	(名)玉井屋本舗代表社員
堤 俊行	NHK岐阜放送局長
早川 万年	岐阜大学教育学部教授
平井 花画	岐阜県ユネスコ協会会長
◎堀 幹夫	岐阜女子大学学長
山口 みね子	岐阜県小中学校校長会会員
若山 栄	郡上市立大和中学校スクール相談員 (元岐阜県小中PTA連合会役員)

(開催状況)

月 日 平成17年 8月 1日

場 所 岐阜県博物館 講 堂

議 題 岐阜県博物館の総点検

ー現状と課題、施設整備と運営方針等についてー

◎会長 (平成17年8月1日現在 五十音別)

任期は平成16年9月24日～平成18年9月23日

〔実施事業の概要〕

今年度は、県民に親しまれ、楽しめる「顔の見える博物館」を目指して、特別展と資料紹介展をそれぞれ2本、共催展などを2本、マイミュージアムギャラリーの展示8本を開催した。そのほか、土・日曜を中心に110本余りの催しものを開催するなど、多くの博物館事業を実施した。特に資料紹介展「ようこそ 昆虫の世界へ！」特別展「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」は家族連れ等多くの入館者を集め、4月からの小中高生入館料の常時無料化実施の効果もあって、年間入館者が77,715人という多数となった。企画展会場や常設展会場内などでは積極的に展示解説を行うようにし、来館者とのふれあいに努めた。また、調査研究、資料の収集、デジタルアーカイブ事業についてもその推進に努めた。

1 調査研究事業

自然分野では、鳥獣採集家の台湾における採集日誌、ブナ原生林、飛騨山脈の植物相などについて、教育普及分野ではボランティア講座の取組について、人文分野では江戸時代の名寄帳（貢租台帳）などについて調査研究をすすめた。

2 展示活動（下表参照）

特別展は、自然分野で『「名水・温泉・名勝」展～水と大地のハーモニー～』、人文分野で「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」を開催した。資料紹介展は、自

然分野で「ようこそ 昆虫の世界へ！」、人文分野で「美濃ゆかりの赤羽刀」を開催した。そのほか、発掘速報展「発掘された飛騨・美濃の歴史」、岐阜県図書館収蔵資料展示「古地図の世界～城下町絵図～」を開催した。

3 資料収集活動

人文分野では、錦絵や観光案内資料など当県ゆかりの資料を購入した。また、鉄道関係資料や昭和の生活用品など多くの資料を寄贈いただいた。

自然分野では、恐竜のティラノサウルス頭骨レプリカ、鳥類標本などを購入した。また、多数の県内動・植物標本や貝類標本、化石などの寄贈を受けた。

マイ・ミュージアム分野では、情報産業課の運営する「岐阜ミュージアム」から映像情報の移管を受けて岐阜県の地域情報として統合し、デジタルコンテンツの充実を図った。また、収集・保存された資料の活用を促進するため、新たな収蔵資料データベース構築に着手した。

4 教育普及活動

「たのしい博物館」「カルチャー講座」など多数の催しものを開催し、積極的な教育活動を行った。また、小中高生入館料の常時無料化実施に対応して「子ども用みどころ案内板」を館内約30箇所に設置すると共に、「ビンゴゲーム」のカラー化を進めた。学校団体に対しては綿密な対応を行い好評を得た。広報活動としては、特に市町村の小・中校長会へのPRを重点的に行った。

展 示 名	期 間	展 示 内 容	入館者数
常 設 展	年 間	・人文展示室1の考古（「副葬品の移り変わり」「古墳の終末」「美濃国と飛騨国」）や「戦国の武将たち」「街道」のコーナー等の展示替えを行った。また、文化財保護センター資料紹介コーナーについては、半期ごとにテーマを変え展示替えを行った。人文展示室2は、特別展会期に合わせて、季節にも配慮して美術工芸や民俗の展示替えを実施した。 ・自然展示室1の「鍾乳洞の自然」コーナーに鍾乳洞模型を設置した。自然展示室2に設置した可変展示コーナーは、百年公園の自然に関する展示施設とし、季節ごとに展示替えを行った。メインホールから今村式地震計を移設し、オオサンショウウオ液浸標本の近くに、その剥製標本も展示した。	
資料紹介展 「ようこそ 昆虫の世界へ！」	4/23～ 6/26	県内及び外国産の昆虫標本を展示し、昆虫の習性、体の特徴、すみかとお食べ物など、昆虫の神秘的な生態を紹介した。	23,773
夏季特別展 「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」	7/16～9/4	岐阜県の鉄道のあゆみと、鉄道が岐阜県の近代化に果たしてきた役割等について多数の資料を通して紹介した。また同時に、環境に優しく大量輸送手段としてエネルギー面からも有用な鉄道という観点からも展示を行った。	16,401
秋季特別展 『「名水・温泉・名勝」展～水と大地のハーモニー～』	9/17～11/13	身近で関心の高い「名水」「温泉」「名勝」といった「水と大地が関わってできた自然」にスポットをあて、科学的な側面から資料を展示し、その仕組みや素晴らしさについて紹介した。	19,893
発掘速報展 「発掘された飛騨・美濃の歴史」 主催：岐阜県教育文化財団 文化財保護センター	11/15～12/18	文化財保護センターの活動を紹介し、埋蔵文化財保護について理解を図ることを目的とした展覧会である。今年度は、平成14～16年度に発掘調査した赤保木、樋原村平、東野、八幡前、清願寺、上恵土城跡・浦畑の6遺跡の出土品を展示した。	3,946
資料紹介展 「美濃ゆかりの赤羽刀」	H18 1/4～2/12	平成11年に、国から168振りの美濃ゆかりの「赤羽刀」が当館に譲与された。その中から、研磨の終了した直江志津・兼元・兼定など20振りの名品ほかを展示し、伝統ある美濃の刀剣の素晴らしさを紹介した。	4,218
岐阜県図書館収蔵資料展示 「古地図の世界～城下町絵図～」 共催：岐阜県図書館	H18 2/18～ 3/21	平成13年度から、岐阜県図書館世界分布図センターにある古地図を、テーマを設け毎年展示している。今回は、岐阜・加納・大垣・高山など県内の城下町と、江戸・大坂・名古屋など県外の有名な城下町の古地図を紹介した。	3,828
マイミュージアムギャラリー	H17 H18 4/1～3/21	「UNESCO FAIR」「『夢・かがやいて』四季の花々展」「川柳の群像」「楽しい木の手づくりおもちゃと郷土の自然・文化の写真展」「飛騨の自然の絵画と草木染め展」「中国名玉展」「江戸時代の捕り物道具と隠し武器」「油彩の美・岐阜の三人展 愛らしい豆雛・芥子雛展」の8つの展示会を行った。	

〔特別展〕

一 夏季特別展一

1 展覧会名称

「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」

2 開催期間

平成17年7月16日（土）～9月4日（日）

3 趣旨

明治16年(1883)県内に初めて蒸気機関車が走り始めてから、鉄道は地元の人々やものを運び続け、岐阜県の発展に大きな役割を果たしてきた。現在県内の交通手段の主演は自動車が進んでいて、鉄道はやや押し気味になっている。しかし、環境・エネルギー問題も含めて、大量輸送のできる鉄道の重要性を見直さなければいけない時期に来ていると思う。

この特別展では、岐阜県の鉄道の歩みと、鉄道が岐阜県の近代化に果たしてきた役割等について400点余りの資料を通して紹介した。環境にも優しい鉄道に親しんでもらう機会になればと考えた。

4 展示内容

(1) 鉄道のあけぼのと岐阜

岐阜県で最初に鉄道が開通した東海道線や岐阜駅の変遷に関する資料などを主に展示し、当時の鉄道事情を概観するとともに、岐阜県の鉄道の玄関ともいえる岐阜駅の変遷を紹介した。

・加納停車場時刻表、新橋横浜間鉄道開通の錦絵、歴代の岐阜駅（絵はがき・写真）ほか

(2) 広がる鉄道網と観光ブーム

明治中頃から昭和初期にかけての鉄道建設と観光地との結びつき、そして地元の産業に果たした鉄道の役割など紹介した。

・濃越飛騨鉄道敷設請願趣意書、県内各線の戦前の絵はがき、昭和初期を中心とした県内各地の観光パンフ（吉田初三郎など）ほか



展示会場のようす

(3) 戦後復興のけん引

鉄道全盛期ともいえる戦後から高度成長期にかけての

鉄道の活躍ぶりと電化・ディーゼル化の様子を資料をもとにたどっていった。

・SLの縮小模型、県内各線のSLの写真、高山線・越美南線の無煙化に関わる列車の写真、閉塞器ほか
(4)第三セクターと路面電車の行方

地元の人々の足として存続した第三セクターや路面電車に関する資料を紹介するとともに、環境やエネルギー面から見直されている鉄道(LRTなど)について考えた。

・第三セクター開業時の記念切符・ヘッドマーク、県内で廃線となった鉄道の写真ほか

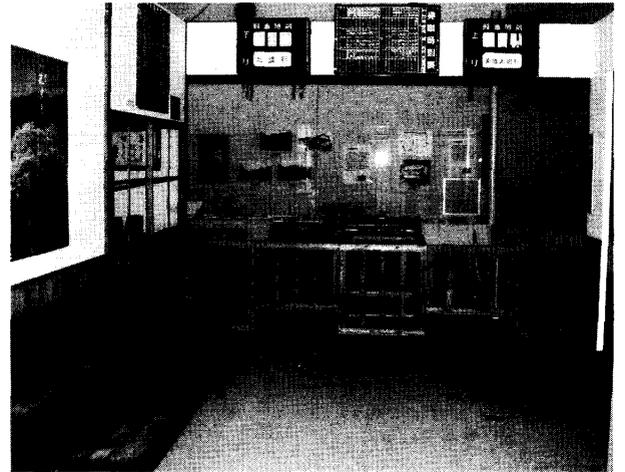
(5)新幹線の誕生

“夢の超特急”と呼ばれて誕生した新幹線に関する資料を紹介した。

・新幹線ミニモデル、新幹線試運転ダイヤ、新幹線開業の写真ほか

(6)復元駅舎・模型コーナー

ローカル駅の駅舎を復元し、実際に使用された機器や道具等を配置した。岐阜鉄道模型クラブの協力で、HOゲージ模型列車のデモ運転を行った。また、北恵那鉄道歴史保存会の協力で、Nゲージ模型電車のデモ運転と解説を行った。会場前のフロアでは、高山線を走るSLのビデオを上映した。



復元駅舎内部

5 関連事業

・7月24日（日）「ペーパークラフトの電車を作って走らせてみよう」

協力：岐阜鉄道模型クラブ

・7月30日（土）・31日（日）

「ミニSLに乗ってみよう」（於百年公園駐車場）

協力：岐阜工業高校

・8月6日（土）・7日（日）

「模型電車を動かしてみよう」

協力：岐阜鉄道模型クラブ

・8月21日（日）

特別展講演会「私と岐阜県の鉄道」

講師：鉄道友の会元名古屋支部長 渡利正彦さん

—秋季特別展—

1 展覧会名称

『名水・温泉・名勝』展～水と大地のハーモニー～

2 開催期間

平成17年9月17日（土）～11月13日（日）

3 趣旨

「名水ブーム」「温泉ブーム」「観光ブーム」と言われる昨今、その対象である名水や温泉や景勝地の数々は、私たちにとって身近で非常に関心の高い自然であるといえる。しかもこれらには、「水と大地とがうまく関わってきた自然」であるという共通点が見いだされることも興味深い。

今回は、このような「水と大地とがうまく関わりあってきた自然」にスポットを当てた特別展を企画し、名水や温泉、名勝という興味・関心の高い切り口からさまざまな自然の姿を見つめ、自然のすばらしさを紹介したいと考えた。さらに、この展覧会を通して、日本の自然のすばらしさを満喫していただくとともに、温泉旅行や名勝の観光に少しでも役にたつことができればと考えた。

展示は、「名水へのいざない」、「温泉へのいざない」、「名勝へのいざない」、「かけがえのない水環境」、「体験コーナー」の5つコーナーで構成した。各コーナーの主な内容は次のようである。

4 展示内容

(1) 名水へのいざない

- ・おいしい水はどのようにしてできるの
- ・ミネラル等の溶存成分による水の分類
- ・水の中のミネラルがつくる鉱物
- ・岐阜の水へのいざない
- ・ミネラルウォーターの世界
- ・名水のあるくらし



地下水によってできるさまざまな“砂漠のバラ”

(2) 温泉へのいざない

- ・温泉とは何か
- ・温泉が湧き出すしくみ
- ・自然の中の温泉現象
- ・温泉の湯を見つめる
- ・温泉の泉質と効能
- ・岐阜県の温泉

(3) 名勝へのいざない

- ・名勝とは
- ・渓谷へのいざない
- ・渓谷にできる甌穴
- ・渓谷にできる滝
- ・鍾乳洞へのいざない
- ・雨による大地の造形—土柱—
- ・海岸の名勝へのいざない



甌穴や鍾乳石類の模型

(4) かけがえのない水環境

- ・海からの贈り物—ビーチガラス—
- ・海辺からのメッセージ

(5) 体験コーナー

- ・鳴き砂を鳴らそう
- ・砂粒を顕微鏡で見よう
- ・湯の華にさわってみよう

5 関連事業

- ・特別展講演会「温泉評論家の@温泉の話」
講師：石川理夫氏（温泉評論家）10月23日（日）
- ・特別展講演会・文化講演会
「名水へのいざない—安全でおいしい水を求めて—」
講師：深澤喜延氏（山梨温泉文化研究所）
11月6日（日）
- ・自然観察会「岐阜の温泉現地観察会（平湯温泉にて）」
講師：当館学芸員 10月8日（土）
- ・自然観察会「岐阜の名水現地観察会 養老の滝と菊水泉を訪ねる」
講師：当館学芸員 10月15日（土）

〔資料紹介展〕

－資料紹介展 1－

1 展覧会名称

「ようこそ昆虫の世界へ！」

2 開催期間

平成17年4月23日（土）～6月26日（日）

3 趣旨

昆虫は今から約4億年前に地球上に出現し、小さな体と優れた運動能力をいかし、大洋を除くあらゆる環境に生活の場所を広げた。現在、昆虫の種類は約100万種が確認され、地球上のすべての動物の中で80パーセント以上を占めている。しかも、毎年、数千種の新種が報告されており、最終的には世界の昆虫の種類は約500万種とも言われている。このように昆虫は、現在、地球上で最も繁栄している動物と言える。

今回の資料紹介展では、県内の昆虫に限らず外国産の標本も展示し、昆虫の習性、体の特徴、すみかと食べ物などを通して、その神秘的な生態に触れ、さらに人間の世界とのかかわりについても探った。



展示風景(1)

4 展示内容

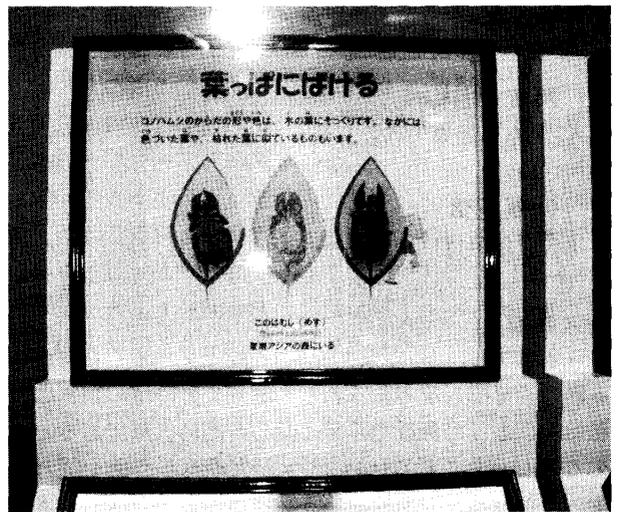
次の6つのコーナーに分けて、昆虫標本、写真資料等を展示した。

(1) 昆虫とは

昆虫のなかまである様々な節足動物を展示し、昆虫の体の仕組みやその特徴を紹介した。

(2) 色と形の不思議

昆虫が自然の中で懸命に生きている様子を習性や体の形、色から浮き彫りにした。



展示風景(2)

(3) 昆虫の食べ物

昆虫の食べ物は多種多様である。成虫を中心に食べ物とそれ集まる昆虫を紹介した。

(4) さまざまな環境に生きる

昆虫はあらゆる場所に生息しています。水中、洞くつ、高山帯など特殊な環境に適応した昆虫を紹介した。

(5) 人と昆虫

昆虫は古くから人々の暮らしの中で深くかかわっています。外来種の問題も含め愛玩用、食用にされる昆虫や害虫を紹介した。

(6) 体験コーナー

お絵かきコーナーなど。



展示風景(3)

5 関連事業

5月8日（日）

たのしい博物館「チョウのりん粉をハガキにうつそう」

5月14日（土）

カルチャー講座「カワゲラウォッチング」

6月12日（日） 9:00-16:00

たのしい博物館「里山オリエンテーリング」

一 資料紹介展 2 一

1 展覧会名称

「美濃ゆかりの赤羽刀」
あかほねとう

2 開催期間

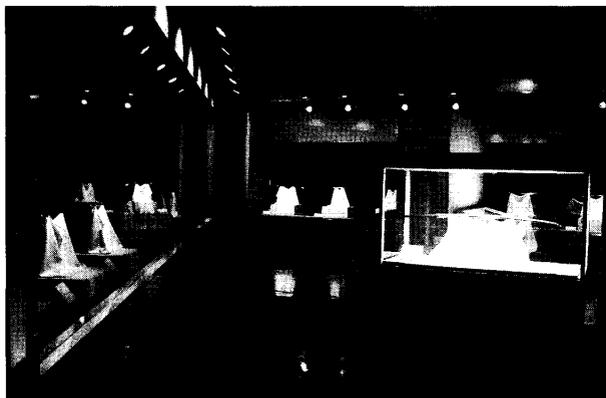
平成18年1月4日（水）～2月12日（日）

3 趣旨

平成11年、当館では168点の赤羽刀を国より譲り受け、順次研磨・修理・活用を進めている。今年度までに研磨された赤羽刀が20点となり、今回はそれらの刀剣を中心に40点ほどの資料を展示した。

武器として接収され、美術品として帰ってきた赤羽刀。旧約聖書イザヤ書では、戦の世から平和な社会への転換を「彼らは剣を打ち直して鋤とし、槍を打ち直して鎌とする」と表現している。赤羽刀を一つの歴史事象としてとらえたとき、武器から美術品へと役割を変えた日本刀に平和の獲得を象徴させることもできよう。それゆえ、今回は日本刀の美しさを見ていただける展示になるよう留意した。

後壁に黒い幕を張り、刀剣の背後に解説パネルがかからないようにし、パネル数も極力少なくした。そのかわり、日本刀の基本的な見どころ、見方は解説シートを準備して紹介した。また、さまざまな館の刀剣展示を参考にし、長時間見ても疲れないうちに刀がくるよう調整した。来館者の滞在時間が長い展覧会となった。



4 展示内容

赤羽刀が展示の中心であるが、理解を深めるための参考資料も加え、展示を構成した。

(1)美濃ゆかりの赤羽刀

赤羽刀は3つの壁ケースと1台の独立ケースを用いて展示した。壁ケースの展示はだいたい時代ごとにまとまるよう構成した。

第1の壁ケースには室町・戦国期の古刀を中心に展示した。直江志津（無銘）に始まり、兼元、兼定ら美濃を代表する刀工の作品が並んだ。このケースの端には、関市下有知重竹遺跡A地点出土資料を並べた。この資料は室町・戦国期に属し、このケースに並ぶ刀剣が作成され

た時代を想起していただく材料となればと考えた。この遺跡では大量の砥石、ふいごの羽口など鍛冶関連遺物・遺構も確認されており、近くには「兼定」の地名も残る美濃の刀工史上きわめて重要な遺跡である。

第2壁ケースには氏房、政常、信高ら新刀期の刀剣、第3壁ケースには幕末期の刀剣を並べた。第3壁ケース後半には、未研磨の赤羽刀3点と刀剣研磨に用いる砥石を展示し、赤羽刀が輝きを取り戻す過程を紹介した。

独立ケースには兼常の大刀を展示した。刀身の表裏に奉納銘が刻んであり、360度いずれの角度からも見られるようにした。

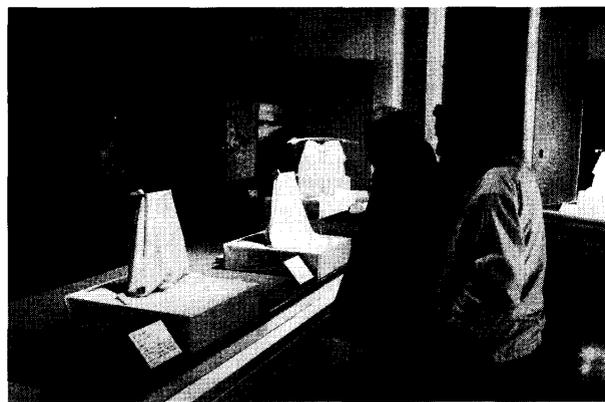
(2)刀剣製作工程と美濃彫りの鐺

展示会場の中央には、刀剣の美しさについての理解を助ける目的で参考資料を並べた。まず、刀剣製作工程資料の中から、地鉄・刃文との関わりが深い鍛造・土置きなどを中心に選び出して展示し、日本刀に美しさが求められたことを示すために美濃彫りの鐺を展示した。

(3)体験コーナー

体験コーナーとして、釘を素材にして、打ち、研ぎ、ナイフを作る工程を紹介した。また、釘ナイフの切れ味を試す場を準備した。自然担当の助言を得、クスノキの枝を釘ナイフで削ってもらうことで、クスノキの香りも体感できるようにした。

今回、刀剣に深い関心を寄せる来館者が多くあり、彼らはどのような展示、情報を求めているのか知ることができた。今後の刀剣展示に生かしていきたい。



5 関連事業

1月22日(日)講演会「日本刀の魅力」

講師：刀剣研磨師 伊佐地 享 氏

<補：赤羽刀について>

戦後、日本を武装解除する一環としてGHQによって銃や刀剣などの武器類が接収された。しかし、日本刀は武器であると同時に日本の伝統の中で培われてきた美術品であり文化財である。東京都赤羽の米軍施設に集め置かれた日本刀の中から美術的価値が高いものが選ばれ上野の国立博物館に移された。これを赤羽刀と呼ぶ。平成7年(1995)には議員立法による『接収刀剣類の処理に関する法律』が成立し、修理と活用を進めるため全国の公立博物館などに譲与された。

〔岐阜県図書館収蔵資料展示〕

1 展覧会名称

「古地図の世界 - 城下町絵図 -」

2 開催期間

平成18年2月18日(土)～3月21日(火)

3 主催

岐阜県図書館・岐阜県博物館

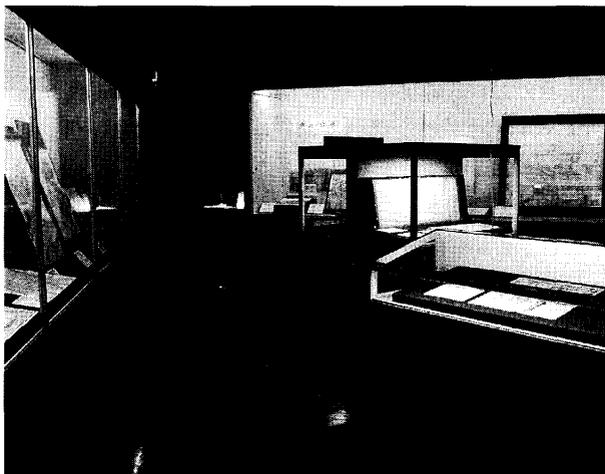
4 趣旨

平成7年7月に移転オープンした岐阜県図書館に併設された分布図センターの収蔵資料は年々充実し、地図とその関連資料を含め、14万点を数える。中でも特色ある資料は「古地図」、「国土地理院関係地図」、「旧ソ連製地図」、「外邦図」で、これらを柱に、「空間的広がり」と「時間的広がり」を持つ日本有数の「地図の図書館」となっている。

こうした収蔵内容の一端を皆様に知っていただくよう平成13年度より毎年、県博物館において「古地図の世界」を共通テーマに古地図展を開催している。

5 展示内容

城下町は文字通り大名の居城を中心に発達した都市である。近世になると、政治・軍事だけでなく、商工業の町としての機能を持ち、武士団以外にも町人たちが居住区を持った。このため、近代の主要な都市の多くが、こうした近世の城下町を母胎として展開し、各地域における行政・経済・文化にわたる中枢的役割を果たしてきた。これらの中から県内をはじめ、江戸、大坂、名古屋、仙台、金沢、駿府、広島、熊本など18の城下町を選び、それらの特色や固有の景観などを、当館が収蔵する城下町絵図約40点を展示して紹介した。



展示会場の様子

(1) 県内の城下町

県内では、岐阜城廃城後の江戸期の様子がわかる岐阜町絵図や、家康自ら監督・指揮して造営した加納城の城下図のほか、大垣、郡上八幡、高山の城下町絵図を展示した。

(2) 県外の城下町

①江戸

江戸城下を描いた江戸図は富士山の見える西を上にした木版による刊行図が多数出版された。縦横1m以上の一枚の紙に収めた大絵図、市街を分割した折本・切絵図など各種の刊行江戸図や手書き図計15点を、江戸初期から幕末に至る町並みの変遷が分かるように展示した。



実測図をもとにして正確に描かれた「分間江都図」
(1708(宝永5)年刊/遠近道印作/48×48cm)

②大坂

大坂でも江戸と同様に刊行図が出版された。武家地が約7割を占めた江戸と比較すると「商都」の名にふさわしく城下の大半が町屋(町人地)で、京にならった碁盤の目の町並みが目を引く。これらの刊行大坂図のうち5点を、町並みの変遷が分かるように展示した。

③名古屋

名古屋には刊行図はなく、手書きの城下町絵図2種類を展示した。当時の城下と比較ができるように現在の衛星画像を並べて展示した。

④その他/弘前、仙台、会津若松、甲府、高田、駿府、金沢、福井、広島、熊本

幕府直轄の駿府(静岡)と甲府を除いた諸藩の城下町では防衛上、城下町絵図の刊行が原則禁じられていた。駿府・甲府は版元名入りの刊行図を、仙台と熊本は明治初期に刊行されたものを展示し、それ以外は手書き図を展示した。

〔財)岐阜県教育文化財団 文化財保護センター発掘速報展〕

1 展覧会名称

「発掘された飛騨・美濃の歴史」

2 開催期間

平成17年11月15日(火)～12月18日(日)

3 趣旨

(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターは、県内各地で埋蔵文化財の発掘調査を実施し、岐阜県の歴史を解明するうえで貴重な資料を提供している。今回は平成15・16年度に調査・整理を行った7遺跡を中心に、その成果を紹介した。展示資料数は391点である。

4 展示内容

壁ケース毎に大きく3つのコーナーを設定し、会場中央に可動ケース2台でトピックコーナーを設けた。

第1コーナーでは赤保木遺跡、^{はせはらむらたけ}榎原村平遺跡など、縄文時代を主とする遺跡の資料を紹介した。赤保木遺跡は竪穴住居の掘りこみが深く出土土器も残りがよい。特に、模様をつけかたやキャリパー指向のプロポーシオンに東海の影響を色濃く出しながら、東海の土器群にはないやわらかなボディラインをした土器は縄文土器ファンをうならせていた。榎原村平遺跡では柱穴の大きな掘立柱建物跡が見つかり、実物大に拡大した柱穴写真を会場床に敷いて大きさを実感できるようにした。また、中世の武器、茶器や中国陶磁が出土しており、富裕層の存在が示唆された。

奥の壁、第2コーナーは東野遺跡の古墳時代前期資料を中心に構成した。土器のセット関係を重視して住居跡毎にまとめて展示したが、S字状口縁台付甕や高坏といった土器が繰り返し並ぶ単調な展示になりがちなところを展示台の高さに変化を持たせ、住居をイメージさせる装飾を施したり小物を置くなどして飽かせぬよう工夫された。土師器群を熱心に見比べる考古学ファンも見られ、多様な来館者に対応できた展示であった。清願寺跡出土の常滑焼きの大甕は、その用途に関心が集まった。

第3コーナーは、上恵土城跡・浦畑遺跡の資料を紹介した。中世近世の茶道具・生活具などが並んだが、ある年代以上の来館者は火鉢などを見る際に自分が昔使用していたものと比較する様子がかがわれ興味深かった。

トピックコーナーは「ヒトヒト(火と人)のつながり」と題し、^{かまど}炉・竈の移りかわりを紹介した。入口側正面には赤保木遺跡の土器敷き炉レプリカと土器敷き炉出土土器の復元を並べた。接合作業について興味を示す来館者もあり、発掘調査の整理作業について理解を深めてもらうこともできたかと思う。

また、粘土と縄文原体などで土器の模様つけを体験で

きるコーナーを設けた。縄文を転がしたり半裁竹管で模様を描くことは来館者には難しくみえるらしく、施文を工夫して試みてもらうには人がついてきかけを与え指導する必要があった。

土・日・祝日には(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター職員が、平日には解説員らが、1日に2回程度展示解説を行うなどギャラリートークに心がけた。

11月27日(日)には、中央大学教授前川^{かなめ}要氏を招き、「中世の『城』や『村』を考古学から探る」と題する講演会をハイビジョンホールで行った。可児市柿田遺跡や関市重竹遺跡、飛騨市江馬氏館跡、岐阜市城之内遺跡など県内の調査事例に即して集落の変遷を読み解いた。要約すると、条里地割との関わりが深い中世前期の集落の多くは15世紀までに廃絶され、新たに形成された集落が近世まで続く。新しい集落は館や街道、川湊に隣接して集約的に営まれる。といった内容であった。

会期後半に記録的な大雪に見舞われ、来館者の足を妨げることとなった。



相生第2小学校5・6年生の見学(12月9日)

<おもな展示遺物>

- ・赤保木遺跡(高山市赤保木)
縄文土器(縄文中期・動物意匠文土器含む)、土偶、石器類、弥生土器、土師器など
- ・^{はせはらむらたけ}榎原村平遺跡(揖斐川町榎原)
縄文土器(早期～晩期)、石器類、石製品、鎧甲部品、^{つば}罽、^{こつか}小柄、中国青白磁(梅瓶など)、天目茶碗など
- ・^{ひがしの}東野遺跡(加茂郡坂祝町黒岩)
縄文土器(縄文中期)、土師器類(古墳時代前期)など
- ・^{はちまんまえ}八幡前遺跡・八幡前2号古墳(美濃市松倉)
土師器・須恵器・金属製品(八幡前2号古墳出土)、弥生土器、石器類など
- ・清願寺跡(美濃市)
山茶碗類、灯明皿、カンテラ、常滑大甕、陶錘など
- ・^{かみ}上恵土城跡(御嵩町)
ロクロ皿、古瀬戸天目茶碗、近世陶器類など
- ・浦畑遺跡(御嵩町)
山茶碗(井戸底部一括)、中世陶器類(古瀬戸仏具)、近世陶器類(復興織部・広東茶碗)など

〔マイミュージアムギャラリー〕

1 運営の概要

県民（在住、在勤、ゆかりの人）が収集・所蔵しているコレクションや生涯学習の成果作品を募集し、一定期間、公開展示の場とする。マイミュージアムギャラリー企画運営委員会によって承認された展示計画に従い、順次展示をしていただく。出展者の募集は常時行っている。

2 平成17年度の展示状況

回	展示期間	出展内容	出展者
1	4月1日(木) ～ 5月8日(日)	UNESCO FAIR ～絵で伝えよう「わたしの町のたからもの」・世界遺産～	岐阜県ユネスコ協会
2	5月14日(土) ～ 6月19日(日)	「夢・かがやいて」 四季の花々展 ～押し花・手作りブリザーブドフラワー・レジンフラワー～	村瀬俊子 山田京子
3	6月25日(土) ～ 7月31日(日)	川柳の群像 ～大八文庫による川柳展～	大八文庫・ 古藤邦夫
4	8月6日(金) ～ 9月19日(祝)	楽しい木の手づくり おもちゃと郷土の自然・文化の写真展	市原信治
5	9月23日(金) ～ 10月30日(日)	飛騨の自然の絵画と 草木染め展 ～飛騨のめぐみに感謝を込めて～	長谷川観石 長谷川美智子
6	11月5日(土) ～ 12月11日(日)	中国名玉展 ～翡翠・玉類の工芸美術～	勝又 謙
7	12月17日(土) ～ 2月5日(日)	江戸時代の捕り物道具と隠し武器 ～十手・鎖がま・手裏剣などなど～	鶴飼文司
8	2月11日(祝) ～ 3月21日(祝)	油彩の美・岐阜の三人展 愛らしい豆雑・芥子雑展	岡田吾郎 上村英彦 山下 繁 日比野 准

3 展示記録「マイ・コレクション」の発行

展示リーフレット「マイ・コレクション」を各回の展示ごとに発行した。平成17年度は7年度からの通番で、第79号から第86号まで発行した。

4 出展者による解説・講演・実演等の開催

来館者に対して、出展者による講演会、教室を以下のように開催した。

○第1回「UNESCO FAIR」

・講演会

演 題 「私にもできる国際貢献」

日 時 平成17年5月1日(日)

13時30分～15時

講 師 岐阜県ユネスコ協会会長 平井花画氏

帰国報告会 「世界遺産スタディープログラム」

報 告 者 今瀬大輔君

場 所 マイ・ミュージアム：ハイビジョンホール

出展者代表の岐阜県ユネスコ協会会長 平井花画の講演会を開催した。ユネスコの活動を、「世界寺子屋運動」などを中心に、岐阜県でのユネスコ協会の役割や活動を紹介、特に国際貢献は大きなものではなく、誰にでもできることを強調された。続いて、日本ユネスコ協会のイベント「世界遺産スタディープログラム」に、中部地方から唯一参加した美濃加茂市の中学生今瀬大輔さんの帰国報告があり、立派な報告内容だった。



「UNESCO FAIR」特別講演会の様子

○第2回「『夢・かがやいて』四季の花々展」

・教室

内容 「押し花のアクセサリーづくり」

講師 山田京子氏

日時 平成17年5月29日(日)・6月1日(水)

13時30分～15時30分

場所 本館講堂

出展者の1人、山田京子氏を講師に、押し花の中身や色などを変えてオリジナルの携帯ストラップ用のアクセサリーを作る教室を開催した。自然の花の色を永久保存して楽しめるもので、参加者は長く愛用できそうなオリジナルアクセサリーを真剣な表情で作成していた。



「押し花のアクセサリーづくり」の様子

○第3回「川柳の群像」

・講演会

演題 「川柳と東野大八」

日時 平成17年7月18日(月・祝)

13時30分～15時30分

講師 詩誌「ききりん」主宰 黒野こうき氏

場所 マイ・ミュージアム：ハイビジョンホール

出展者と共に、「大八文庫」の設立に尽力された黒野こうき氏を講師に迎え、晩年の東野大八と親交を深めた坂祝町在住の同氏が、大八氏の幅広い人脈や生前のエピソード、人となりなどを紹介、東野大八の魅力に迫る講演会だった。

○第4回「楽しい木の手づくりおもちゃと

郷土の自然・文化の写真展」

・教室

内容 「木の動くおもちゃづくり」

講師 市原信治氏

日時 平成17年8月13日(土)

13時30分～15時30分

場所 本館講堂

出展者が講師となり、自身がこれまでに制作した木のおもちゃの中から、酉年にちなんで「ついでむ鳥」「昇る鳥」の木のおもちゃづくり教室を開催した。夏休みの工作にもなるもので、親子の参加者もあり、熱心に作品作りを楽しんでいた。

○第8回「油彩の美・岐阜の三人展

愛らしい豆雛・芥子雛展」

・教室

内容 「豆雛の絵付教室」

講師 日比野准氏

日時 平成18年2月19日(日)、26日(日)

13時30分～15時30分

場所 本館講堂

ひな祭りを間近に控えた時期でもあり、二日とも予約の段階で満員の状態であった。参加者のレベルに応じた指導で大人から子どもまで楽しめる内容であった。

各展示において、出展者自らが会場内で展示解説を行い、来館者との交流も深めていた。

来館者からも、出展者ならではの話が聞けて大変有意義だったという感想を聞いた。各出展者も、来館者の質問や意見などを聞いて大変勉強になったり、視野も広まったり、同好者も増えたりと好評だった。

5 博物館同人としての登録

出展者は博物館同人とし、2団体10名に同人登録証を発行した。

6 平成17年度の出展申し込み

高田徳利のコレクション、一位一刀彫、飛騨春慶のコレクション、木象嵌の作品とコレクション、足で描かれた油彩画、水彩の絵画作品、妻木城に関わる歴史資料、アンティークミシンのコレクション、パッチワーク・キルト作品、

パピルス絵画・エジプトに関する資料、花の工芸作品など、県内各地から計9件の申し込みがあった。珍しいコレクションやバラエティに富んだ制作作品であった。

7 マイミュージアムギャラリー企画運営委員会

○期日 11月10日(木)

○場所 本館会議室

○議題

(1) これまでの展示の経過と課題について

・毎回の展示で各出展者からの1回から数回の展示解説や作品展示では製作教室など多彩に催すことができている。講演会も2回開催した。

(2) 平成17年度展示計画及び今後の課題について

・地域的なバランスを考えた方がよい。同じ地域で重ならないように計画したい。

・昨年度からの流れでコレクション中心に計画を組んでいきたい。

・例示の写真だけでは大きさや内容がわかりにくいので、実物を見て考えたい。また、写真であっても、できるだけ多くをみたいものである。

・作品の展示では内容的に判断しかねるものがある。この場では限界があるので、後日実物を会長に見ていただき、会長の判断にゆだねたい。

・ギャラリーも10年続いてきて、内容もよくなってきている。今後も一層よい展示を目指していきたい。

・今年度、県の政策総点検があり、財政状況も厳しい折、マイミュージアムギャラリーについても、今後1年かけて将来のあり方について検討していき、改善すべき点が出てきたら、次年度この運営委員会に諮りたい。

*後日、会長に実物を見ていただき、18年度の計画を確定した。

○委員の構成

	氏名	役職
委員	糸魚川淳二	名古屋大学名誉教授
〃	岩田 伸雄	会社会長
〃	笠原多見子	岐阜県議会教育警察委員会委員長
〃	加藤 隆一	岐阜県公民館連合会長
〃	竹中 昌子	岐阜県地域女性団体協議会代表
〃	武山 栞司	前岐阜県博物館長
〃	谷口 尚	岐阜県町村会長(大野郡白川村長)
〃	辻 欣一	岐阜県社会教育委員連絡協議会長
〃	松田 淳一	関市教育委員会教育長
〃	山田 豊	岐阜県市長会代表(可児市長)
〃	吉田 豊	岐阜県芸術文化会議会長
〃	若宮多門	岐阜県博物館協合理事長

会長は吉田豊氏、副会長は若宮多門氏が就任。

〔調査研究・資料収集活動〕

一 人文部門一

1 調査研究

<考古分野>

○展示資料・館蔵資料に係わる調査研究

常設展示室入口に(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センター資料紹介コーナーを設置し、半期ごとに展示替えを行っている。

前半期(4～9月)には、岐阜県西部の縄文遺跡(揖斐郡春日村岩井谷遺跡)と県東南部の縄文遺跡(恵那市串原大平遺跡)における石鏃利用石材の比較を行った。西日本で多く用いられるサヌカイトが西濃の一部まで安定的にもたらされ、長野県の黒曜石が奥三河周辺に多くもたらされる状況を示すことができた。

後半期(10～3月)には関市下有知砂行遺跡の湧水地近くで出土した祭祀関連資料を展示した。薄く2枚に剥いだ板が何枚も出土しており、これをモデルに「ささら」という楽器を復元した。2枚に剥いだ板を用いたささらと剥がないままの板を用いたものを作成し、両者の音を比べることで剥いだ意味を体感できるようにした。

また、研究動向に応じて常設展示の更新を行っている。

<歴史分野>

○平成17年度夏季特別展「線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～」に係わる調査研究

現在は廃線となっている県内の私鉄や森林鉄道の調査及び写真資料等の発掘を行った。飛騨の鉄道に関する資料が少ない中で、旧小坂町や旧上宝村の森林鉄道の貴重な写真を展示や図録に生かすことができた。

今回の特別展では、岐阜鉄道模型クラブや北恵那鉄道歴史保存会などの協力を得て、常時模型電車のデモ運転をしたり、運転操作の体験をしてもらったりすることができた。博物館の展示活動に県民が参加する一つの姿を示すことができたのではないかと。また、催し物(ミニS Lに乗ってみよう)における岐阜工業高校の教師・生徒の協力も同様である。こうした形の一層の広がりをこれからも研究・追求していきたい。

○岐阜県の文化に係わる調査研究

中津川市尾澤家から寄贈された資料の整理・調査を進めている。昨年度に引き続き、主に幕末から明治にかけての書籍(和本類)を中心に整理を進めた。彩色された挿絵入りの往来物や百人一首の解説書などがあり、今後の展示活動に活かしていきたい。

<民俗分野>

○館蔵資料に係わる調査研究

関市後藤家旧宅から過年度に寄贈された資料の整理と調査研究を進めている。今年度は、医者で庄屋でもあつ

た関市下有知の後藤家旧宅に伝来した文書・記録類を中心に整理を進め、下有知村幕府領分の「万治三年名寄」を『岐阜県博物館調査研究報告』第27号で紹介した。その中で、同資料にみられる土地一筆ごとの名請の由緒について検討し、17世紀前半頃の下有知村の土地関係のおおよその動きを捉えることができた。

また、十六銅鐸(県指定)の寄贈者で昭和初期まで大垣に住所があった奈良市岡崎家などからの寄贈資料についても整理・調査を進め、資料の一部を常設展示で紹介した。引き続き諸家の寄贈資料について調査を進め、今後の展示活動に活かしていきたい。

<美術工芸分野>

○平成18年度特別展「錦絵が語る美濃と飛騨」に係わる調査研究

美濃や飛騨に関する錦絵を広く探索し、それらについて題材や所在などを調査研究した。特別展への出陳も検討しながら、所蔵者への出品依頼や作品の実査も行った。たとえ出陳しない作品であっても、岐阜県に関する錦絵であれば、その情報を収集・蓄積し、特別展が扱うテーマの総体を見渡せるように努めた。

あわせて最近開催された錦絵の展覧会についても、実際に足を運んで調査した。主に展示方法や関連事業などを研究し、本特別展の参考とした。

また、従来から進めてきた錦絵の購入を、今年度も継続して行った。館蔵資料の充実を図るとともに、特別展出品に備えた。購入に当たった事前調査は勿論、購入後も調査を続けた。作品の写真も撮影し、デジタルアーカイブ化も行った。

本特別展は見るだけのものではなく、多角的に理解できる展示も目指す。その一環として、手を動かすことで体験できる展示ツールの開発を行った。そして、関連事業の催しものも企画立案し、開催に向けて準備している。

○寄贈・寄託資料、岐阜県の文化財に係わる調査研究

今年度は書跡・絵画や刀剣の寄贈、仏像の寄託を受け、これらの調査研究を進めた。その成果は展示等に活かす予定である。

また、県内の文化財、とりわけ仏教美術に関する調査に度々参加した。それらの主体は自治体、所蔵者、研究者と様々である。相互に知的協力を行うと同時に、県内の文化財について情報を収集・蓄積した。

○平成17年度資料紹介展「美濃ゆかりの赤羽刀」に係わる調査研究

赤羽刀の歴史的意味に即した展示コンセプトを導き、それにそった展示を行うため効果的な刀剣展示について調査した。

また、刀剣研磨や中世の鍛冶遺構関連資料(関市下有知重竹遺跡)について調査した成果を、展示や解説、広報などに生かした。

2 資料数一覧

分野	館 蔵				借用	寄託	総計
	実物	複製	自作・その他	館蔵計(内寄贈数)			
考古	5,573	164	52	5,789(5,377)	360	113	6,262
歴史	3,178	34	122	3,334(3,051)	48	174	3,556
民俗	7,638	1	0	7,639(5,376)	239	114	7,992
美術工芸	978	17	0	995(514)	95	1,336	2,426
計	17,367	216	174	17,757(14,318)	742	1,737	20,236

3 寄贈資料一覧

資料名	点数
尖底深鉢土器	1
文寿坊 短冊	1
古梁坊 短冊	1
風蘆坊 短冊	1
右麦 短冊	1
友左坊 短冊	1
千村仲雄 和歌短冊	1
引札 安積商店	1
槍 銘 石塔	1
刀 銘 濃州関之住兼安／於甲斐府中	1
刀 銘 金沢住藤原信友	1
刀 無銘	1
鉄道案内・観光パンフレット類	163
駄知鉄道関係資料	17
戦時中の経済・生活資料	12
江戸時代後期の戯曲の台本	13
レールの文鎮	1
江戸～明治期の和本類	399
樽見鉄道開業記念切符他	17
金華山の絵はがき他	4
レコード盤(SP)他	96
石工のハッピー・細工道具	20
テレビ受像器他	34
岐阜国体のプレザー他	28
婦人雑誌附録	2
四球ラジオ	1
雛飾り他	8
日本人形	5
電気アンカ他	3
ステレオ他	5
次郎左衛門雛他	22
まな板他	20
カメラ	5
合計	887

4 購入資料一覧

資料名	点数	作者名
小間喜山合戦	1	歌川芳虎
大日本物産図会 美濃石灰焼之図	1	三代歌川広重
大日本物産図会 美濃石灰山之図	1	三代歌川広重
諸国名橋奇覧 飛越の堺つりはし	1	葛飾北斎
真書太閤記 本能寺焼討之図	1	楊斎延一・延重
木曾六十九駅 赤坂 青墓 小萩	1	三代歌川豊国
諸国六十八景 飛騨 乗鞍嶽	1	二代歌川広重
太平記英雄鑑	1	歌川芳虎
太平記山崎合戦	1	歌川芳虎
江都今様錦国尽 飛騨・信濃	1	歌川国芳
日本名勝図会 養老瀑布	1	小林清親
大日本三名将鑑	1	豊原国周
本朝二十四孝 美濃国 養老	1	松浦守義
美濃奇観	2	三浦千春
中央線案内	1	中部鉄道管理局編集
養老鉄道名勝案内	1	養老鉄道(株)
鳥瞰図「日本ライン御案内」	1	吉田初三郎(画)
鳥瞰図「岐阜名所萬松館」	1	吉田初三郎(画)
み乃の美濃町	1	吉田初三郎(画)
美濃郡上八幡	1	吉田初三郎(画)
日本鳥瞰近畿東海大図絵	1	吉田初三郎(画)
鉄道旅行案内	1	鉄道省編
長良川鶴飼図	1	水谷市三郎
鶴飼図団扇	1	
不破之古蹟地図	1	藤井友三郎
合計	26	

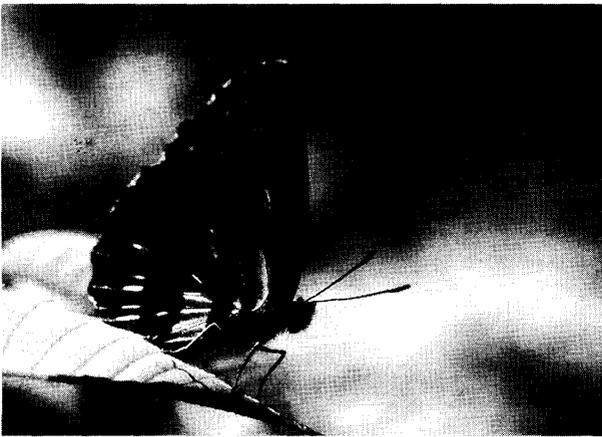
一 自然部門一

1 調査研究

<動物分野>

(1) チョウ類のルートセンサス

関市小屋名百年公園内で、中島和典氏（博物館サポーター）とチョウ類のルートセンサスを行った。調査期間は4月から10月までとし、月2回（9月のみ1回）、可能な限り快晴で無風の日に調査を実施した。調査ルートは、アカマツ林、コナラを中心とした雑木林、草原など多様な環境が含まれるよう留意し、設定した。今年度の調査では34種292個体のチョウ類が記録された。



コミスジ

(2) 動物採集家折居彪二郎の日記に関わる調査

齊藤郁子氏（日本学術振興会特別研究員）と共同で、折居彪二郎が1932年から1933年にかけて、鳥類研究者、山階芳麿の依頼で台湾を調査した際に記した日記の文字起しを行った。その結果を当館の研究報告に執筆した。

<植物分野>

(1) 平成18年特別展のための資料調査

平成18年度に開館30周年記念 特別展「緑いきいき！ 岐阜の森」を計画しており、資料収集のための調査を行った。

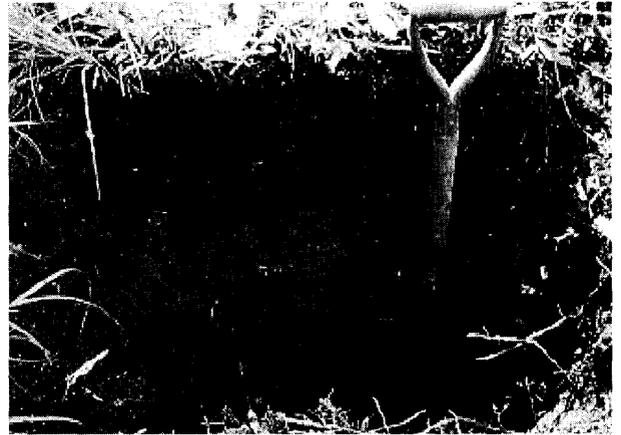
県外では世界自然遺産である屋久島の縄文杉や、巨大な屋久杉の森の調査、日本の気候下では植生が森林になることを示すための鹿児島県桜島調査、照葉樹の自然林として日本で最大規模を持つ宮崎県綾町の照葉樹林の調査などを行った。

県内では、ブナ林の持つ保水力を展示資料とするため、郡上市白鳥町石徹白の朝日添川源流のブナ原生林の土層サンプルを採取した。詳細は当館研究報告第27号で発表した。そのほか、養老山地のクヌギとアベマキの分布調査など、県内のほぼ全域にわたって調査を行った。

(2) 北ノ俣岳植物分布調査

当博物館では、県内の植物分布を明らかにするため、証拠標本をもとにした植物誌の作成を、岐阜県植物誌調査会と協力して行っている。本年度は、標本が全くな

かった飛騨市神岡町内の亜高山帯と高山帯の植物分布調査を行なった。その結果、161点の植物標本を得ることができた。詳細については当館研究報告第27号で発表した。



ブナ原生林内の土壌（郡上市白鳥町）

<地学分野>

平成17年秋季特別展「『名水・温泉・名勝』展～水と大地のハーモニー～」のための地形調査を行った。

岐阜県警察のヘリコプター（若鮎II）の行政利用許可を受け、5月23日にヘリコプターに乗って上空から岐阜県内の水の働きによってできたさまざまな地形の写真撮影を行い、特別展に利用した。

郡上市の阿弥陀ヶ滝、白川村の白水の滝、高山市の平湯大滝について、滝が形成されている地形の全体像や、上空から見た滝の様子を撮影した。

また、長良川の最上流部の吠谷付近の地形、中流部に発達する河岸段丘や環流丘陵を撮影した。

この他、下呂市小坂町の巖立や多くの滝を形成する谷、高山市丹生川町五色ヶ原の撮影を行った。

いずれも、普段見られない角度から自然事象を写真に納めることができ、貴重な資料となった。資料の一部を秋季特別展に使用した。同時に、植生などについての撮影も行い、平成18年度春季特別展に使用する予定である。



上空から撮影した平湯大滝周辺の地形

2 資料数一覧

(平成18年3月31日現在)

分野	館 蔵				借用	寄託	総計
	実物	複製	自作・その他	館蔵計(内寄贈数)			
動物	33,619	16	132	33,767(18,929)	0	0	33,767
植物	24,697	86	190	24,973(11,062)	0	0	24,973
岩石鉱物	2,107	5	73	2,185(560)	13	0	2,198
化石	1,998	70	24	2,092(1,079)	46	28	2,166
その他	63	22	172	257(21)	0	0	257
計	62,484	199	591	63,274(31,651)	59	28	63,361

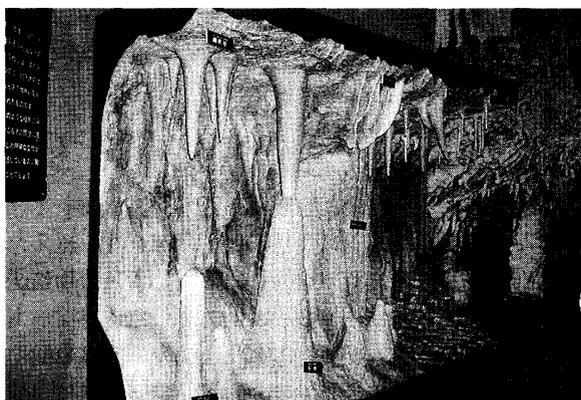
3 寄贈資料一覧

(平成18年3月31日現在)

資料名	点数	資料名	点数	資料名	点数
淡水貝類標本	25	ハクビシン	1	セイヨウショウロ属の一種	2
鳥類はく製標本	7	ハイタカ	1	化石(金生山産など)	200
チョウセンイタチなど	2	リス	1	希元素鉱物	10
タヌキ	2	ネコギギ	1		
コアホウドリなど	2	県内植物さく葉標本	2000		

4 購入・委託作成資料一覧

資料名	点数	購入先	資料名	点数	購入先
動物標本はく製	29	東京内田科学社	貝類化石レプリカ	3	個人
鳥類はく製標本	34	個人	ティラノサウルス頭骨レプリカ	1	ゼネラルサイエンスコーポレーション
植物遷移モデル	1	岩崎総合研究所	鍾乳洞模型	1	岩崎総合研究所
木のトンネルディスプレイ	1	セイメイ社	罅穴模型	1	岩崎総合研究所
森のミニジオラマ	1	もくもくハウス			



鍾乳洞模型



ギンザンマシコ



県内植物さく葉標本

ーマイ・ミュージアム部門ー

1 博物館情報ネットワークシステムによる情報発信とマルチメディア工房の活用

迅速で大容量の情報を扱うことが出来る博物館情報ネットワークシステムと制作・編集を行うためのマルチメディア工房が活用され、博物館情報が積極的に外部に発信された。また、著作権再契約により館内での使用制限が無くなった「ハイパーハイビジョン風土記『ひだ・みの紀行』」の映像コンテンツは、館内のあらゆる場所や機会に利用された。

(1) 「ハイパーハイビジョン風土記」映像及び自主制作映像作品のインターネット公開

「ハイパーハイビジョン風土記」の諸コンテンツや自主制作映像作品を、岐阜県博物館ホームページの「岐阜県の地域情報」・「岐阜県博物館映像配信コーナー」で公開中である。



インターネット公開中の「岐阜県の地域情報」

インターネットによる作品公開にあたっては、映像の二次利用に対する視聴者への制限を行うため、ビデオ編集装置を用いて、画面端に「岐阜県博物館」「ハイパーハイビジョン風土記」のロゴを入れた。また、リアルプレーヤーで見ることが出来るように画像サイズを縮小し、映像をリアルオーディオファイルに変換する等、映像の編集・加工した。

(2) プラズマディスプレイによる上映

「ハイパーハイビジョン風土記」映像コンテンツをつないだ「里山の自然」「水と大地」「山と森林」などを特別展会場前やマイミュージアム1階エントランスホールで上映した。

(3) 岐阜県博物館ビデオ・オン・デマンド (VOD) システムでの配信

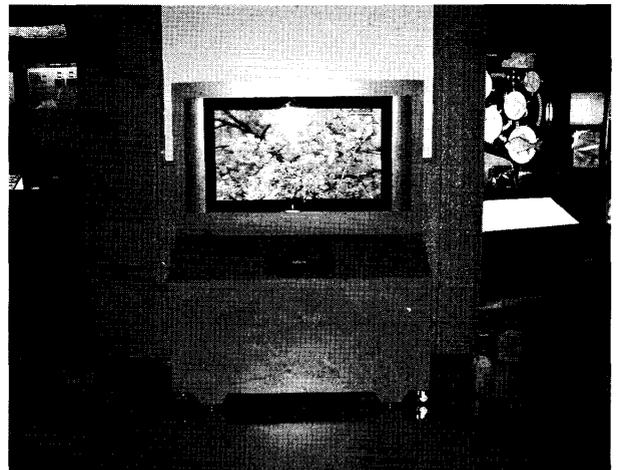
VODシステムは、博物館で収集・制作した映像情報をデータベースとして保管し、マイミュージアム4階VOD端末2台、3階VOD端末1台により自由に視聴することができるシステムである。

これまで博物館で制作した映像情報を「岐阜県博物館の紹介」、「岐阜県博物館の催し」、「岐阜県の自然と美」、

「岐阜県の歴史と文化」、「趣味と文化」、「高校生の自主制作作品」、「ハイパーハイビジョン風土記」、「その他」の8分野計400作品を公開している。現在までに約10,000件の視聴利用があった。

(4) 人文・自然展示室での上映

人文展示室の遺跡分布および関ヶ原合戦展示、自然展示室のオートスライド展示を改修し、展示に関連する「ハイパーハイビジョン風土記」映像を映像用HDD内蔵ビデオレコーダーに取り込み、リクエストに応じて視聴できるようにした。



自然展示室の「ハイパーハイビジョン風土記」映像

(5) バーコードを使った特別展での「ハイパーハイビジョン風土記」映像の上映

夏季特別展「線路はつづくよ」、秋季特別展「名水・温泉・名勝」展では、「ハイパーハイビジョン風土記」映像の中から、展示に関連する動画をバーコード機で選択し、上映できるシステムを設置し、上映した。大人から子供まで楽しみながら視聴していただいた。

(6) 岐阜県博物館ホームページ

平成9年9月に開設された岐阜県博物館ホームページアクセス数は、平成18年2月末現在で27万件を超えた。公開内容は、各種催しの案内を始め、岐阜県博物館所蔵資料案内、岐阜県の地域情報案内、楽しく遊びながら学習できるクイズ形式の博物館案内、携帯電話への配信、英語による紹介、映像作品の公開等、豊富な内容と充実した制作コンテンツにより年々拡充を図っている。

2 所蔵品管理用データベース・公開用データベース

今年度、長年の懸案であった「岐阜県博物館収蔵品管理システム」の再開発を情報産業課「地域情報文化育成事業」により実施できることになり、収蔵品管理だけでなく収蔵品情報の公開を極めてスムーズに行うことが可能となった。また、情報産業課の所蔵する「岐阜ミュージアム」の映像コンテンツ約5,000点の移管を受け、当館の「岐阜県の地域情報」との統合を来年度行う。

新しく導入される「岐阜県博物館収蔵品管理システム」は、従来の管理システムに比較し、操作性・安定性・処

理速度などにおいて格段に優れたシステムであるため、今後データ入力数や、入力データのインターネット公開数が飛躍的に増加する。また、収集・制作した映像情報の中で著作権処理を終えた作品も同様に順次蓄積し、インターネット公開することが可能となる。

3 ハイビジョンホールの活用

ハイビジョンホールでは、博物館制作のマルチメディアソフト「ハイパーハイビジョン風土記」の紹介やハイビジョン映像の定期上映・博物館講座会場としての利用のほか、外部団体の見学や講習会・イベント等も積極的に受け入れ、そのサポートをしながら多様な活用を図った。また、今年度DVD作品の充実にも努め、様々なジャンルの作品から博物館で上映するにふさわしい作品を選定し上映するようにした。

- ・ハイパーハイビジョン風土記、環境映像、映画、衛星放送、手作り番組等のハイビジョン番組上映
- ・博物館講座、たのしい博物館活動利用
- ・幼稚園、小学校の課外研修利用
- ・オリジナルコンサート等の音楽会
- ・その他 親子向け番組上映、各種研修会、講演会



秋のコンサート IN ミュージアム

所蔵するハイビジョンレーザー作品の他にも「ハイパーハイビジョン風土記おすすめ番組」や休日や祝祭日には親子向け作品、自然分野・人文分野に関わる作品などの質の高いDVD作品を上映し、来館者に楽しんでいただいた。また、特別展等の開催期間中は、展示内容に関連する様々な作品を上映し、展示を盛り上げた。

マイミュージアム4階のマルチメディアスタジオでは、20台のレファレンス装置を運用し、常時風土記映像の閲覧ができるよう整備している。今年度も体験学習の一環や、地域の産業や文化を調べる手段として、多くのクラスの子供・生徒に活用いただいた。

4 所蔵資料のデジタルアーカイブ化

所蔵資料のデジタルアーカイブ化の目的は、後生に継承する必要のある地域固有の文化遺産、伝統芸能等をデジタル化して保存することにより、地域文化を振興し、地域の情報文化産業の育成である。制作したデジタルアーカイブは、特別展などにおいて来館者が自由に閲覧できるようにし、活用を図った。

	資料数	カット数	備考
民 俗	33	36	静止画像
美 術 工 芸	38	114	静止画像
合 計	71	150	

今年度デジタルアーカイブ化した資料一覧

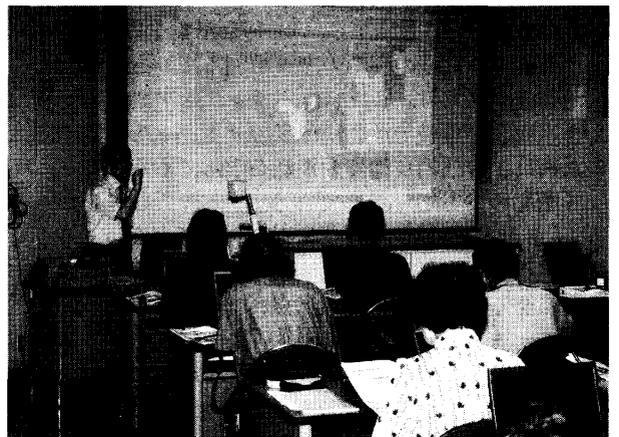
5 各種情報技術講座とボランティア講座

今年度も、情報技術の普及啓発を目的として、様々な情報技術に関する講習を行った。従来から行っていた基礎的な学習内容に加え、受講者のアンケート結果に基づいて、新規の内容を開設し、毎回定員を上回る受講希望者の要望に応えるため、定員や講座数を大幅に増加した。

講座内容は、一般的に利用度の高いソフトの学習、博物館に関わる機器の使用方法和ソフトの学習、子供から大人まで楽しめる趣味の講座など多様な講習を開催した。

情報技術への関心の高さを反映して、毎回定員を上回る希望があり、各講座は熱気にあふれていた。

また今年度新たに、当館及び地域の活動・運営のボランティアとしてサポートを希望する人が、専門的な知識や技能を学ぶことを目的としたボランティア講座（情報技術コース）を実施した。



スキャナーとパソコンで古い写真をよみがえらせよう

〔教育普及活動〕

1 概要

小中学校では、総合的な学習の時間が定着し一層の充実が叫ばれている。そのため、「社会教育機関」として、学校の学習要求に対する細かな対応が重要となってきた。また、高齢化社会を迎え、幅広い年齢層に対する「生涯学習機関」としての博物館の役割も強く求められている。

博物館への来館は、幼稚園・保育園から小・中・高等学校などの学校団体ばかりでなく、子ども会や少年団体をはじめ老人会や福祉施設の団体にいたる幅広い層にわたり、昨年度比約1万8千人増となった。

そのため、子どもから高齢者まで多様なニーズに対応するプログラムや、より体験的な活動内容の開発を工夫してきた。また、小中高生の無料化が実施され、「子ども用みどころ案内板」設置や「ビンゴゲーム」のカラー化を進め、親しめる博物館を目指した。

一方、年間事業の充実も図ってきた。主な本年度の事業として、特別展（2回）、資料紹介展（2回）、財団法人岐阜県教育文化財団文化財保護センター主催の特別企画（1回）、岐阜県図書館共催の特別企画（1回）、マイミュージアムギャラリー展示（8回）のほか、特別行事・講演会・講座・自然観察会など年間111回の催しものを実施した。そのほか、ギャラリー出展者の自主事業（7回）の実施により、総事業数は132回を数えた。

2 教育活動

(1) 催しもの

催しものは、企画展関連事業（12回）、子どもクラブ（4回）、博物館カルチャー講座（35回）、たのしい博物館（44回）、特別行事（7回）、ボランティア講座（9回）の計111回であった。

今年度の催しもの主な活動概要は次の通りである。全体的に体験的な催しもの事業への参加はどれも大変多かった。特別行事では、「響け！和太鼓」の高校生の熱演には、200名を超える参加があった。「秋のコンサート in ミュージアム」では、博物館の特色を生かした演奏会となり、立ち見ができるほどの盛況であった。「七草がゆを食べよう」は、サポーターの皆さんの多大な援助により開催できた。前日の大雪にもかかわらず伝統的な行事を体験するという意味から、300名を超える参加者があった。今後もこれらの事業の充実を図っていきたい。

博物館講座では、新たに「ボランティア講座」を開設し、当館及び地域の活動や運営のサポートを希望する人のために、専門的な知識や技能を学んでもらった。

「昭和のおもちゃをつくろう」「火起こし器をつくろう」「まが玉をつくろう」「化石のレプリカをつくろう」など製作を伴う事業は、家族連れの参加が多く親子で力を合わせるふれあいの姿が見られた。

「ビオトープの生き物調べ」「植物標本をつくろう」「小鳥の骨の標本をつくろう」など、新たに百年公園の自然を生かした講座を開設した。また、「里山ウォッチング」は毎月定例化し自然に親しんでもらった。

(2) 入館者対応

特別展「線路はつづくよ」、「名水・名勝・温泉」展では、毎日鉄道模型を走らせたり、鳴き砂や水の液性を調べる実験コーナーを設置したりして、見学者に好評であった。解説員による1日2度の定期解説・案内も行い見学者との交流を深めた。学校などの団体に対しては、下見で活動のねらいに合わせたメニューを相談し、活動予定表を作成した。当日は、子どもたちの生き生きと活動する姿が見られた。

(3) 学校、福祉施設などの活用

昨年度、幼稚園・保育園、学校、福祉施設などの利用は、184団体であり、幼稚園・保育園（22）、小学校（103）、中学校（16）、高校（9）、大学・専門学校（4）、福祉施設（11）、その他（19）であった。

地域別の利用状況は、下記ようになる。

愛知県	21.2%	岐阜地区	11.4%
関市	25.5%	加茂地区	6.5%
岐阜市	21.2%	その他	14.1%

昨年度は、関市の利用が最も多かった。また、岐阜市・岐阜地区の利用が増えてきた。学年別にみると、小学校1、2年の利用が半分を占め、百年公園での活動とセットにした利用が多い。

(4) 研修会などの活用

学校関係を中心にして、66団体であった。

(5) 出前授業・講師派遣

出前授業の実施回数が9回（小学校6回、中学校2回）で、総合的な学習の時間や理科での活用が多い。

ほかに、小中学校の教科研修や校内研修、公民館や各種団体への講師に招聘されたのは12回であった。まさに生涯学習の場として活用されていることがうかがわれる。

3 広報活動

来館者の増加をめざすために、広報活動の充実を図った。特に、以下のことに力を注いだ。

- (1) 新聞・テレビ・ラジオ・雑誌などのマスコミに対して情報提供を積極的に行った。
- (2) ポスターやチラシの掲載、設置場所の見直しを図り効果的な広報を目指した。
- (3) 児童・生徒の年齢に応じたチラシ・案内文書を作成し、関市内及び近隣の学校に配布した。
- (4) 市町村の小中校長会へのPRを積極的に行った。
- (5) 関市自治会に、回覧による広報を積極的に行った。

4 博物館実習生指導

7月25日（月）から7月29日（金）までの5日間、岐阜大学（11名）・岐阜聖徳学園大学（4名）・岐阜女子大学（3名）・滋賀県立大学（3名）・東海女子大学（1名）・名城大学（1名）・愛知県立芸術大学（1名）・静岡大学（1名）・京都女子大学（1名）・京都府立大学（1名）・東京工芸大学（1名）の11大学から28名の学生を受け入れ、実習生指導を学芸部職員全員で行った。共通実習と選択分野別実習により、実習生が充実した活動を行うことができるよう工夫した。

5 資料の貸し出し

分野	機 関 名	資 料 名	貸出開始期日	貸出終了期日	点数
人	タリビピアセンター	歌川国芳「木曾街道六十九次」 ポジ	平成17年 3月 8日	平成17年 5月 6日	20
	北海道新聞社	円空「富士山図」 デジタル画像	平成17年 4月 7日	平成17年 4月10日	1
	岐阜市歴史博物館	紺糸威肩白胴丸、紺糸威背割試具足	平成17年 4月15日	平成17年 5月22日	2
	タリビピアセンター	歌川国芳「木曾街道六十九次」	平成17年 4月19日	平成17年 6月17日	72
	名古屋市博物館 他3機関	円空「富士山図」 他	平成17年 5月24日	平成17年11月15日	2
	岐阜市歴史博物館	来振寺千手観音立像 ポジ	平成17年 8月 1日	平成17年10月15日	1
	岐阜県美術館	刀 銘 兼元 他	平成17年 8月 1日	平成17年10月23日	16
	学習研究社	願興寺釈迦三尊像 ポジ	平成17年 8月17日	平成17年10月31日	3
	個人	村瀬秋水「松林山水図」 他	平成17年 8月26日	平成17年 8月27日	3
	名古屋市博物館	円満寺山古墳出土遺物、陽徳寺裏山1号古墳出土遺物	平成17年 9月12日	平成17年11月18日	11
	可児市郷土歴史館	柿田遺跡出土網代	平成17年 9月12日	平成17年12月 8日	1
	岐阜県教育文化財団県政資料館	増山たづ子氏撮影写真パネル	平成17年 9月29日	平成17年11月10日	44
	個人	絵馬 スライド	平成17年10月18日	平成17年10月31日	41
	犬山白帝文庫	紺糸威背割試具足	平成17年10月26日	平成17年12月 7日	1
	個人	写真資料(西の野遺跡出土土斧他)	平成17年11月11日	平成18年 1月11日	4
	個人	刀 銘 和泉守兼定 他	平成17年11月26日	平成17年11月27日	2
	学習研究社	二代歌川国輝「勤進大相撲土俵入之図」 デジタル画像	平成17年12月 5日	平成17年12月20日	1
	福岡市博物館	『近世崎人伝』 ポジ	平成17年12月12日	平成18年 1月 8日	1
	個人	写真資料(まな板)	平成17年12月20日	平成18年 2月28日	1
	個人	写真資料(能装束・能面)	平成18年 2月 1日	平成18年 3月 1日	7
土岐市美濃陶磁歴史館	元屋敷陶器窯跡出土遺物	平成18年 2月15日	平成18年 3月 8日	12	
自	個人	陸産貝類標本	平成17年 4月23日	平成17年 4月30日	8
	多治見市立平和中学校	動物頭骨標本	平成17年 4月24日	平成17年 5月 8日	18
	岐阜市立青山中学校	動物頭骨標本、コアホウドリ骨標本	平成17年 5月28日	平成17年 6月 9日	16
	羽島市歴史民俗資料館	今村式二倍強震計	平成17年 6月24日	平成17年 9月27日	1
	瀬戸市歴史民俗資料館	箱庭レプリカ、はく製標本(鳥類・ほ乳類) など	平成17年 7月13日	平成17年 9月30日	21
	サイエンスワールド	化石(アンモナイトなど)	平成17年 7月26日	平成17年 8月31日	5
	輪之内町立図書館	魚類はく製標本	平成17年 7月29日	平成17年 9月 1日	25
	日本最古の石博物館	はく製(ほ乳類、鳥類)、植物標本など	平成17年 7月29日	平成17年 9月 1日	62
	飛騨市教育委員会	レプリカ作成用化石標本、化石型枠	平成17年 8月 7日	平成17年 8月16日	40
	御嵩町教育委員会	化石(ゾウ脛骨など)	平成17年 8月18日	平成17年11月13日	21
	エコミュージアム関ヶ原	鳥類のはく製標本	平成17年 8月31日	平成17年11月30日	5
	大野町立大野中学校大野分校	ハンマー、タガネ、防護メガネ、つるはし	平成17年10月26日	平成17年10月26日	120
	笠松町歴史民俗資料館	イヌのはく製標本	平成17年12月21日	平成18年 2月15日	1
	小学館出版局	恐竜の足跡化石写真	平成17年12月24日	平成18年 2月 5日	1
	岐阜大学教育学部附属中学校	スズメのはく製標本	平成18年 1月 6日	平成18年 1月21日	6
	岐阜市立長良東小学校	昆虫標本(標本箱入り)	平成18年 1月14日	平成18年 1月21日	8
	関市立武儀西小学校	双眼鏡	平成18年 1月20日	平成18年 1月27日	10
	郡上市立相生小学校	昆虫標本(標本箱入り)、ギフチョウ標本など	平成18年 2月10日	平成18年 2月23日	18
	岐阜県校長会館	植物写真	平成18年 2月10日	平成18年 3月10日	4
	帯広畜産大学 野生動物管理学教室	ニホンヤマネ頭骨標本	平成18年 2月18日	平成18年 3月31日	1
第57回全国植樹祭岐阜県実行委員会	植物写真	平成18年 2月22日	平成18年 3月 3日	11	
岐阜新聞社	写真資料(樹木)	平成18年 3月 4日	平成18年 3月16日	20	
㈱アドキットインフォケーション	写真資料(山野草)	平成18年 3月20日	平成18年 4月30日	3	
岐阜新聞社	写真資料(樹木)	平成18年 3月22日	平成18年 4月21日	60	
ヨツハン株式会社	岐阜の森林の写真データ	平成18年 3月27日	平成18年 4月15日	3	
			合 計	734	

6 図書資料

平成18年 3月31日現在

	図書資料数	備 考
人 文 関 係	16,057	含刀剣文庫
自 然 関 係	11,715	含棚橋文庫・熊田文庫
総 計	27,772	

7 刊行物の発行

名 称	発行年月日	判、頁	部数	備考
岐阜県博物館だより第85号	17. 4. 1	A 4 4頁	2,500	友の会増刷 (500)
岐阜県博物館だより第86号	17. 9. 1	A 4 4頁	2,500	友の会増刷 (500)
岐阜県博物館報第28号	17. 4. 1	A 4 44頁	1,000	前・後期各 レナコース10,000 7コース 7,500 ライチョウコース2,500
平成18年度岐阜県博物館催しもの案内前期・後期	17. 4. 1	A 2	2,500	
平成18年度岐阜県博物館催しもの案内	17. 4. 1	A 4 47折	50,000	
岐阜県博物館パンフレット	17. 4. 1	A 4 10頁	2,000	
岐阜県博物館ガイド	17.10.25	A 4 47折	50,000	
しぜんビンゴゲーム 3 コース(カラー版)	17.12.27	A 4 両面	20,000	
岐阜県博物館調査研究報告, Vol.27	18. 3. 31	A 4 76頁	700	
【特別展図録】				友の会増刷
線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～	17. 7. 16	A 4 48頁	600	(1,000)
「名水・温泉・名勝」展 ～水と大地のハーモニー～	17. 9. 17	A 4 88頁	600	(1,000)
【特別展等のポスター・リーフレット】				
線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～	ポスター	17. 7. 16	B 2	2,800
線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～	リーフレット	17. 7. 16	A 4	55,000
「名水・温泉・名勝」展 ～水と大地のハーモニー～	ポスター	17. 9. 17	B 2	2,700
「名水・温泉・名勝」展 ～水と大地のハーモニー～	リーフレット	17. 9. 17	A 4	95,000
【資料紹介展・特別企画のポスター・リーフレット】				
ようこそ昆虫の世界へ!	ポスター	17. 4. 23	B 2	2,000
ようこそ昆虫の世界へ!	リーフレット	17. 4. 23	A 4	22,000
美濃ゆかりの赤羽刀	ポスター	18. 1. 4	B 2	700
美濃ゆかりの赤羽刀	リーフレット	18. 1. 4	A 4	20,000
【マイ・ミュージアム刊行物】				
マイ・コレクション第79号	17. 4. 1	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第80号	17. 5. 11	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第81号	17. 6. 19	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第82号	17. 8. 13	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第83号	17. 9. 25	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第84号	17. 11. 6	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第85号	17. 12. 18	A 4 4頁	1,000	
マイ・コレクション第86号	18. 2. 5	A 4 4頁	1,000	
マイミュージアムギャラリー	ポスター	17. 4. 1	B 2	1,000
マイミュージアムギャラリー	リーフレット	17. 4. 1	A 4	10,000
マイミュージアムギャラリー	DMハガキ	17. 4. 1	ハガキ	4,000

8 幼稚園・学校・福祉施設等の利用状況

※市町村名は入館時による

月・日	園・学校など	学 年	来館人数	利用時間	主 な 活 動 内 容
4 / 1 4	関市・武儀中	1	38	4	グリーンアドベンチャー、石器づくり
4 / 1 6	警察学校初任科生研修		119	2.5	ビデオ鑑賞、風土記操作、自然展示室・人文展示室見学
4 / 2 0	岐阜市・日野恵光学園		13	3	ビデオ鑑賞
4 / 2 1	関市・関保育園	年長	41	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
4 / 2 2	岐阜市・三輪南小	5	96	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
4 / 2 2	岐阜市・芥見小	5	62	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
4 / 2 4	名古屋市(愛知)・名古屋スイミングクラブ	1～6	34	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
4 / 2 6	岐阜市・藍川小	5	65	2	自由見学
4 / 2 8	可児市・可児高等学校	3	347	2	自由見学
5 / 8	岐阜市・グループホーム大洞岐協苑		6	3	自由見学
5 / 1 2	一宮市(愛知)・木曾川幼稚園	親子	441	2.5	自由見学
5 / 1 3	関市・金竜小	4年親子	204	3.5	オリエンテーリング
5 / 1 3	関市・田原小	6	66	2	グリーンアドベンチャー
5 / 1 3	関市・桜ヶ丘小	2	65	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
5 / 1 7	岐阜市・岐山高等学校	1	316	2	資料紹介展見学、ビデオ鑑賞、自由見学
5 / 1 9	岐阜市・特別養護老人ホーム光の園		76	3.5	自由見学
5 / 1 9	関市・倉知小	1・2	128	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
5 / 1 9	高山市・栢尾小、本郷小	5	40	1	自然展示ビンゴ、資料紹介展見学

月・日	園・学校など	学 年	来館人数	利用時間	主 な 活 動 内 容
5/24	関市・南ヶ丘小	3	30	2	グリーンアドベンチャー、資料紹介展見学
5/25	山県市・同朋会特別養護老人ホーム椿野苑		8	1.5	自由見学
5/26	関市・桜ヶ丘小	1	86	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
5/26	関市・富岡小	2	99	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
5/29	可児市・舟岡西上子供会	1~6	33	2.5	恐竜解説、折り紙教室、自然展示ビンゴ
5/31	師勝町(愛知)・師勝西小	2	116	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
6/1	関市・下有知小	2	75	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
6/1	阿久比町(愛知)・阿久比中	2	210	2.5	岐阜の自然解説、自由見学
6/7	関市・武儀西小	6	12	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、人文展示ビンゴ、資料紹介展見学
6/7	関市・富岡小	6	42	3	質疑応答、自然展示見学
6/14	関市・武儀西小	3	11	2	恐竜解説、昔のくらし体験、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
6/14	関市・武儀西小	1・2	20	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学
6/14	師勝町(愛知)・師勝中	2	158	1	自由見学
6/16	岐阜市・岐阜養護学校中部部	2	9	3.5	自由見学、ビデオ鑑賞
6/17	名古屋(愛知)・名古屋教育文化センター	年少	36	3	恐竜解説、恐竜ビデオ、自由見学
6/17	岐阜市・芥見グループホーム		18	2	自由見学
6/18	各務原市・大佐野町子供会	1~6	38	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、資料紹介展見学、恐竜ビデオ
6/21	岐阜市・日野恵光学園		11	1	自由見学
6/23	川辺町・下石神福寿会		30	1.5	ビデオ鑑賞、恐竜解説、自由見学
6/24	岐阜市・日野恵光学園		11	3.5	自由見学、ビデオ鑑賞
7/21	名古屋(愛知)・名城幼稚園	年長	41	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
7/23	岐阜市・岐阜高等学校	2	5	2	総合学習(人文、教育普及について質問)
8/2	岐阜市・かぐや第一幼稚園	年長	64	1	恐竜解説、自由見学
8/4	関市・中部学院大学		18	5.5	社会教育課題研究(施設・設備の概要、自然・人文・特別展見学)
8/4	各務原市・中央中	1	5	1	総合学習(見学、調査、取材インタビュー)
8/10	岐阜市・平成医療専門学校		85	1.5	自然・人文・特別展・MMギャラリーの見学
8/11	岐阜市・平成医療専門学校		84	1.5	自然・人文・特別展・MMギャラリーの見学
8/23	岐阜市・かぐや第三幼稚園	年長	89	1	恐竜解説、自由見学
8/26	大垣市・北小文化財愛護少年団		19	1	特別展見学
9/14	春日井市(愛知)・石尾台中	2	87	2	自由見学
9/29	岐阜市・茜部小		113	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、メインホールビンゴ、特別展見学
9/30	御嵩町・手をつなぐ親の会	小3~中3	38	0.5	自由見学
9/30	岩倉市(愛知)・岩倉南小	3	102	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/4	江南市(愛知)・布袋小	1	146	1.5	恐竜ビデオ、自由見学
10/4	羽島市・中島小	3	40	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、風土記、自由見学
10/4	岐阜市・長良東小	1	115	3	恐竜解説、恐竜ビデオ、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/4	岐阜市・藍川中	2	3	6.5	職場体験(自然・人文・MM分野の体験活動)
10/4	岐阜市・藍川中	特別支援	4	2.5	自由見学
10/5	関市・下有知小	3	77	4	恐竜解説、恐竜ビデオ、自然展示ビンゴ、風土記、特別展見学
10/5	岐阜市・島小	1	115	3	恐竜解説、恐竜ビデオ、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/5	関市・小金田中	2	5	6.5	職場体験(自然・人文・MM分野の体験活動)
10/6	関市・小金田中	2	5	6.5	職場体験(自然・人文・MM分野の体験活動)
10/6	本巣市・席田小	1	59	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/6	江南市(愛知)・藤里小	2	87	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/6	一宮市(愛知)・大和南小	1・2	101	3	植物で遊ぼう、自然展示ビンゴ
10/6	岐阜市・岐阜聖徳学園大附属小	3・4	60	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/7	関市・小金田中	2	5	6.5	職場体験(自然・人文・MM分野の体験活動)
10/7	関市・瀬尻小	2	68	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/7	羽島市・正木小	3	176	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、人文展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/7	一宮市(愛知)・千秋南小	3	51	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
10/7	一宮市(愛知)・丹陽小	1	85	1.5	造形遊び、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/7	関市・富野小	1・2	31	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/7	岐阜市・中部学院大学附属幼稚園	年長	93	1	自然展示ビンゴ、自由見学
10/8	中濃地域・森の子銀行(どんぐり教室)	親子	33	6	どんぐり教室
10/8	岐阜市・本荘子ども育成会	5・6	35	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/9	岐阜市・グループホーム大洞岐協苑		8	3.5	自由見学
10/12	美濃市・中有知小	2	44	2.5	どんぐりひろい、恐竜解説、どんぐり遊び
10/13	一宮市(愛知)・三条小	2	137	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/13	一宮市(愛知)・北方小	1・2	198	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/13	各務原市・中央小	1	90	1.5	造形遊び、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、生き物ビンゴ
10/14	北方町・北方南小	1	75	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/14	犬山市(愛知)・犬山北小	2	95	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/14	恵那市・神坂小	3・4	28	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学

月・日	園・学校など	学 年	来館人数	利用時間	主 な 活 動 内 容
10/14	関市・洞戸小	1・2・3	54	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/14	関市・武儀やまゆり東幼稚園	年中・年長	52	0.5	自由見学
10/14	岐阜市・グループホームあかり		9	2.5	自由見学
10/15	警察学校初任科生研修		55	3	ビデオ鑑賞、風土記、MMギャラリー見学、人文展示見学、自然展示見学、特別展見学
10/15	走る県政バス	親子	14	2	人文展示見学、自然展示見学、自由見学
10/18	関市・博愛小	3	38	4	恐竜解説、昭和のくらし体験、人文展示見学、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/18	関市・瀬尻小	1	82	2	恐竜ビデオ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/19	中濃地域・福祉のつどい		109	1.5	自然展示見学、人文展示見学
10/19	多治見市・適応指導教室	小5～中3	16	1	恐竜解説、自由見学
10/20	一宮市(愛知)・大和東小	2	128	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/20	江南市(愛知)・門扉山小	2	66	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/20	各務原市・川島小	2	132	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/20	一宮市(愛知)・萩原小	1	115	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/20	一宮市(愛知)・大和西小	3	115	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/20	犬山市(愛知)・今井小	1・2・3	14	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/20	岐阜市・鷺山小	3	98	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/21	犬山市(愛知)・犬山西小	2	104	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/21	江南市(愛知)・古知野南小	1	143	1	恐竜解説、自由見学
10/21	犬山市(愛知)・羽黒小	2	82	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/21	岩倉市(愛知)・曾野小	1	116	1	恐竜解説、自由見学
10/21	一宮市(愛知)・千秋小	3	77	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
10/21	八百津町・八百津小	1	38	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/25	関市・田原小	1	68	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
10/25	関市・田原小	2	75	2.5	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/25	関市・田原小	3	71	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/25	関市・旭ヶ丘小	1	68	1.5	恐竜解説、秋みつけビンゴ
10/25	関市・武儀やまゆり西保育園	2～6才	30	1	恐竜解説、自由見学
10/25	関市・倉知保育園	年長	50	1	恐竜解説、自由見学
10/25	山県市・富岡小	2	87	1	メインホール見学
10/26	岐阜市・則武小	1	83	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/26	岐阜市・長森西小	2	69	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/26	関市・下有知小	1	79	1	生き物ビンゴ
10/27	一宮市(愛知)・黒田小	2	100	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/27	大垣市・江東小	3	105	1	恐竜解説、自由見学
10/27	岐阜市・合渡小	2	58	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、生き物ビンゴ
10/27	一宮市(愛知)・大志小	1・2	73	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
10/27	各務原市・蘇原中	2	1	7	職場体験(人文(考古分野)の体験活動)
10/28	各務原市・蘇原中	2	1	7	職場体験(人文(考古分野)の体験活動)
10/28	江南市(愛知)・古知野西小	1	121	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/28	美濃市・美濃小	1	79	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、秋みつけビンゴ
10/28	岐阜市・網代小	1・2	36	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/28	可児市・旭小	1	125	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
10/28	八百津町・潮見小	3・4	6	1	自由見学
10/30	大垣市・スイトピア子どもクラブ 少年少女発明クラブ	3～6	51	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、人文展示ビンゴ、特別展見学
11/1	岐阜市・鷯小	2	100	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
11/1	各務原市・蘇原第一小	1	183	1	生き物ビンゴ
11/1	岐阜市・厚見小	2	105	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
11/1	一宮市(愛知)・向山小	2	108	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
11/2	可児市・南帷子小	1	92	2.5	生き物ビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/2	関市・安桜小	3	83	4	ビデオ鑑賞、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、グリーンアドベンチャー
11/2	岐阜市・方県小	1・2	52	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
11/2	一宮市(愛知)・開明小	1・2	176	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/2	関市・金竜小	2	113	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、秋みつけビンゴ
11/2	八百津町・久田見小家庭教育学級		12	1	自由見学
11/4	関市・南ヶ丘小	1・2	32	2.5	生き物ビンゴ、特別展ビンゴ、自然展示ビンゴ
11/4	関市・安桜小	2	98	3.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室、秋みつけビンゴ
11/4	一宮市(愛知)・葉栗小	3	114	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
11/4	揖斐川町・小島小	1	56	1.5	自然展示ビンゴ、特別展見学、郷土学習室
11/4	関市・瀬尻保育園	年中・年長	134	1	自由見学
11/4	関市・板取小	1・2	22	1	恐竜見学
11/5	走る県政バス	親子	13	1.5	自然展示見学、人文展示見学、自由見学
11/8	岐南町・東小	1	98	1.5	生き物ビンゴ、恐竜解説
11/8	岐阜市・岐阜大学教育学部附属小	1	118	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展ビンゴ、秋の植物の話

月・日	園・学校など	学 年	来館人数	利用時間	主 な 活 動 内 容
11/8	美濃市・美濃中	3	75	2	特別展見学、ワークシート学習、フィールドワーク
11/9	関市・金童小	1	113	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/9	関市・武芸小	1・2	39	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/9	岐南町・北小	3	82	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/9	美濃市・美濃中	3	76	2.5	特別展見学、ワークシート学習、フィールドワーク
11/10	富加町・富加小	2	58	2	秋みつけビンゴ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/10	一宮市(愛知)・みき共同作業所		9	1.5	自由見学
11/11	岐阜市・常磐保育園	年長	35	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、特別展見学
11/11	美濃市・美濃ふたば幼稚園	年長	42	1	恐竜解説、自由見学
11/12	走る県政バス	親子	10	1.5	自然展示見学、人文展示見学、自由見学、日光写真
11/12	三重・志知子ども会	親子	80	1.5	恐竜解説、自由見学
11/12	関市・グループホームうらら関		8	1	自由見学
11/16	関市・中濃養護学校	高等部	4	1	自由見学
11/17	山県市・伊自良南小	1	27	2.5	恐竜解説、生き物ビンゴ、自然展示ビンゴ
11/17	岐阜市・城西小	1	96	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ、郷土学習室見学
11/17	関市・寺尾小	5・6	14	1	班別見学
11/18	郡上市・郡上養護学校	中・高	6	1	自由見学
11/20	みどりの少年団交流集会		80	7	活動発表、森林体験活動
11/22	中津川市・山口小	全	65	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/25	美濃市・美濃小	3	75	1	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/29	揖斐川町・小島小	5	40	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
11/30	大野町・大野小	5	98	1.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
12/7	山県市・はなぞの北幼稚園	年長	25	2.5	恐竜解説、恐竜ビデオ、自由見学
12/9	郡上市・相生第二小	5・6	16	1.5	恐竜解説、発掘速報展見学、自然展示ビンゴ
12/20	美濃加茂市・たから幼稚園	年長	75	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ
1/19	中部学院大学	1	30	1	人文展示室見学、自然展示室見学
1/29	新城市(愛知)・黄柳野高等学校	1	1	7	職場体験(自然、教育普及分野)
1/31	新城市(愛知)・黄柳野高等学校	1	1	7	職場体験(自然、教育普及分野)
2/1	新城市(愛知)・黄柳野高等学校	1	1	7	職場体験(自然、教育普及分野)
2/2	新城市(愛知)・黄柳野高等学校	1	1	7	職場体験(自然、教育普及分野)
2/2	岐阜市・長良中	2	1	6	職場体験(人文分野)
2/17	関市・虹ヶ丘幼稚園	年長	86	4	恐竜ビデオ、恐竜解説、自由見学
2/21	小牧市(愛知)・第一幼稚園	全	164	7	恐竜ビデオ、恐竜解説、自然展示ビンゴ、自由見学
2/22	岐阜市・加納小	3	64	3	グリーンアドベンチャー、春みつけ、恐竜解説、自由見学
2/22	瑞穂市・生津小	2	57	3	春見つけ、恐竜解説、自然展示ビンゴ
3/1	各務原市・那加幼稚園	年長	67	2.5	恐竜解説、自然展示ビンゴ
3/4	各務原市・合歓の木幼稚園	年長	74	1.5	恐竜解説、自由見学
3/9	美濃加茂市・加茂野保育園	年長・年中	93	2	恐竜解説、自然展示ビンゴ、恐竜ビデオ
3/9	羽島市・正木保育園	年長	100	1	恐竜解説、自由見学
3/18	郡上市・大中保育園	年長	15	1.5	恐竜ビデオ、恐竜解説、自然展示ビンゴ
	計	184団体	12,834		

9 催しもの開催状況

事業名	期日	対 象	定員	参加	内 容
企画展関連 事業	7/24	幼児・小学生	100	208	ペーパークラフトの電車をつくって走らせてみよう
	7/30	幼児・小学生	なし	374	ミニSLに乗ってみよう
	7/31	幼児・小学生	なし	670	ミニSLに乗ってみよう
	8/6	小学生	60	82	模型電車を動かしてみよう
	8/7	小学生	60	140	模型電車を動かしてみよう
	8/21	一般	130	102	特別展講演会「私と岐阜県の鉄道」
	10/8	一般	30	6	自然観察会「岐阜の温泉現地観察会」(平湯温泉にて)
	10/15	一般	30	2	自然観察会「岐阜の名水現地観察会 養老の滝・菊水泉を訪ねる」
	10/23	一般	130	103	特別展講演会「温泉評論家の?温泉の話」
	11/6	一般	130	73	特別展講演会「名水へのいざない〜安全でおいしい水を求めて〜」
11/27	一般	130	108	発掘速報展講演会「中世の『城』や『村』を考古学から探る」	
1/22	一般	30	31	講演会「日本刀の魅力」	
子 ども ク ラ ブ	7/23	小学生	20	27	植物標本をつくろう1
	7/30	小学生	20	19	植物標本をつくろう2
	8/3	小学生	20	9	小鳥の骨の標本をつくろう1
	8/10	小学生	20	9	小鳥の骨の標本をつくろう2

事業名	期日	対 象	定員	参加	内 容	
カルチャー 講 座	4/20	一般	若干	1	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	5/14	一般	20	10	自然観察会「カワゲラウォッチング」	
	5/18	一般	なし	8	里山ウォッチング	
	5/18	一般	若干	3	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	6/15	一般	なし	3	里山ウォッチング	
	6/15	一般	若干	2	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	6/18	一般・ボランティア受講者	20	29	③もっと知りたいパソコン講座(ワード基礎)	
	7/2	一般・ボランティア受講者	20	30	④もっと知りたいパソコン講座(パワーポイントを使ったプレゼンテーション)	
	7/3	一般	20	20	スキャナとパソコンで古い写真をよみがえらせよう	
	7/20	一般	なし	4	里山ウォッチング	
	7/20	一般	若干	2	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	8/5	一般・教員	30	11	自然観察会「川原の石の見分け方」	
	8/17	一般	なし	1	里山ウォッチング	
	8/17	一般	若干	1	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	9/3	一般・ボランティア受講者	20	11	⑤もっと知りたいパソコン講座(エクセルでライブラリー管理)	
	9/17	一般・ボランティア受講者	20	29	⑥もっと知りたいパソコン講座(フォトショップエレメンツ)	
	9/21	一般	なし	7	里山ウォッチング	
	9/21	一般	若干	5	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	9/23	一般	20	10	陶芸教室～茶碗をつくろう～	
	10/2	一般	130	57	岐阜の歴史講座「古文書から読みとく戦国武将の実像と虚像」	
	10/16	一般	40	23	講演「岐阜の古寺を巡る」	
	10/19	一般	なし	4	里山ウォッチング	
	10/19	一般	若干	4	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	11/16	一般	なし	8	里山ウォッチング	
	11/16	一般	若干	1	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	12/21	一般	なし	7	里山ウォッチング	
	1/18	一般	なし	6	里山ウォッチング	
	1/18	一般	若干	1	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	2/15	一般	なし	10	里山ウォッチング	
	3/11	一般	30	7	講演「錦絵の魅力」	
	3/15	一般	なし	32	里山ウォッチング	
	3/15	一般	若干	2	パソコン悩み相談室～パソコンの基本的なトラブル・悩みについてお答えします～	
	たのしい 博 物 館	4/17	一般	20	22	自然観察会「ギフチョウを観察しよう」
		4/30	一般	30	36	まが玉をつくろう
		5/1	親子	30	15	春の公園を探検しよう
		5/3	一般	20	13	自然観察会「夏鳥の声を聞こう」
		5/5	一般	20	12	バードカービング教室～木をけずって鳥をつくろう～
		5/7	親子	30	20	親子で博物館探検
		5/8	親子	20組	29	チョウのりん粉をハガキにうつそう
		5/22	親子	40	48	昭和のおもちゃをつくろう(日光写真)
		6/12	一般	300	166	里山オリエンテーリング
		6/19	一般	40	80	楽しい折り紙教室
		6/22	一般	10	10	趣味のパソコン(ランチョンマットづくり)
		6/26	一般	各20	42	パンフラワー教室～粘土で花をつくろう～
7/6		一般	10	10	趣味のパソコン(絵手紙づくり)	
7/9		親子	20	22	自然観察会「ビオトープの生物調べ」	
7/10		親子	10組	20	江戸時代のおもちゃをつくらしてみよう(紙つばめ)	
7/16		親子	40	35	ナイトウォッチング	
7/17		親子	30	8	夏の公園を探検しよう	
8/14		親子(3年以上)・ボランティア受講者	20組	32	火おこし器をつくろう	
8/20		親子	10組	27	江戸時代のおもちゃをつくらしてみよう(紙つばめ)	
8/28		一般・ボランティア受講者	30	31	まが玉をつくろう	
9/7		一般	10	1	趣味のパソコン(蔵書管理)	
9/10		親子	30	26	親子で博物館探検	
9/18		小学生以上	20	20	だれでもできるウッドバーニングアート	
9/24		一般	30	36	まが玉をつくろう	
9/25		親子	15組	21	紙で手作りおもちゃをつくろう(紙ブーメランとミニ凧)	
10/9		親子	30	15	秋の公園を探検しよう	
10/10		一般	20	15	竹で一輪挿しやおもちゃをつくろう	
10/22		親子	10組	16	どんぐりと落ち葉で遊ぼう	
11/19		一般	20	21	パソコンで年賀状づくりを楽しもう	
11/20		一般	200	259	徳山のくらしを体験しよう	
11/23		一般	各20	44	リースづくり	
11/26		一般	20	9	オリジナルカレンダーをつくろう	
11/30		一般	20	18	パソコンを活用しよう(ランチョンマットと箸袋作成)	
12/4		一般	40	18	和凧をつくろう(飛行機凧)	
12/18		一般	40	28	わら細工～しめ飾りをつくろう～	
1/6		一般	20	10	自然観察会「七草ウォッチング」	
1/9		一般	40	38	花もちをつくろう	
1/29		親子	30	8	冬の公園を探検しよう	
2/5		親子・ボランティア受講者	40	44	昭和のくらしを体験しよう	

事業名	期日	対 象	定員	参加	内 容
	2/8	一般	20	20	パソコンを活用しよう（水彩画を描こう）
	2/12	一般	20	10	自然観察会「冬鳥を見つけよう」
	2/18	親子	30	13	親子で博物館探検
	3/5	親子	40	39	化石のレプリカをつくろう
	3/8	一般	20	28	パソコンを活用しよう（ワードで春の花を描こう）
ギャラリー 関連事業	5/1	一般	130	50	講演会「私にもできる国際貢献」
	5/29	一般	20	20	押し花のアクセサリーづくり
	6/1	一般	20	21	押し花のアクセサリーづくり
	7/18	一般	130	83	講演会「川柳と東野大八」
	8/13	一般	40	39	木の動くおもちゃづくり
	2/19	一般	20	16	豆雛の絵付教室
	2/26	一般	20	19	豆雛の絵付教室
特別行事	4/29	一般	300	202	春のグリーンアドベンチャー
	5/4	一般	なし	205	響け！和太鼓
	8/23	小・中学生	30	23	夏休み採集物鑑定会（動物・植物・化石・鉱物）
	10/30	中学生以下	300	475	百年公園・博物館を写生しよう
	11/3	一般	300	51	秋のグリーンアドベンチャー
	11/13	一般	130	176	秋のコンサート in ミュージアム～秋の音楽を生演奏で～
	1/7	一般	400	312	七草がゆを食べよう
ボランティア 講座	5/15	ボランティア希望者	30	14	共通講座
	5/21	ボランティア受講者	10	10	①パソコンの基本1
	6/4	ボランティア受講者	10	10	②パソコンの基本1
	6/5	ボランティア受講者	10	3	まが玉づくり、縄文土器の施文と土笛づくり
	7/17	ボランティア受講者	10	3	火起こし器づくり、石器づくり、あんぎん編み
	10/8	ボランティア受講者	10	8	⑦Webページの作成
	11/5	ボランティア受講者	10	9	⑧データベース作成の基礎
	12/10	ボランティア受講者	10	9	⑨パソコンの応用
	1/15	ボランティア受講者	10	1	昭和の生活資料の取り扱い
	合 計		118事業		5,506人

10 出前授業

小中学生対象・授業の一環の場合

期 日	用 務 先	対象児童等	人数	授 業 内 容
平成17年5月6日	岐阜市立合渡小学校	6年	78	火起こし体験・石器作り体験
平成17年5月25日	郡上市立相生小学校	3年	20	校舎周辺の自然観察（総合的な学習の時間）
平成17年6月28日	滝 中 学 校	1年	41	化石の話（化石の標本を使って）
平成17年7月7日	関市立武儀東小学校	4年	15	津保谷の自然観察（総合的な学習の時間）
平成17年7月13日	郡上市立相生小学校	3年+保護者	33	校舎周辺の自然観察（総合的な学習の時間）
平成17年10月19日	関市立金竜小学校	6年	35	化石の話
平成17年10月26日	郡上市立相生小学校	3年	33	校舎周辺の自然観察（総合的な学習の時間）
平成18年1月25日	多治見市立南ヶ丘中学校	3年	35	大地の変化（化石からわかること）
平成18年2月10日	垂井町立表佐小学校	5・6年	80	化石の話、堆積岩と火成岩など

11 講師派遣

期 日	用 務 先	対 象	人数	講 義 題 名
平成17年4月22日	美 濃 市 周 辺	森林文化アカデミー1年生	20	地形および地質と植物の関係
平成17年5月24日	稲羽東福祉センター	一般（高齢者生涯学習活動）	60	温泉について
平成17年5月27日	稲羽福祉センター	一般（高齢者生涯学習活動）	50	温泉について
平成17年6月12日	下呂温泉旅館会館	一般	100	温泉シンポジウム「温泉文化の継承と創造」
平成17年6月18日	津保川右岸水路付近	園児・小学生・保護者	40	津保川自然観察会
平成17年7月27日・28日	岐阜卓観光情報センター	一般	60	岐阜の温泉
平成17年8月19日	日本まん真ん中センター	小学校理科担当教員	80	化石講座
平成17年8月20日	千疋ふれあいセンター	子供 保護者	20	千疋の自然探索会 河川編
平成17年10月28日	関市立金竜小学校	関市小中学校教員	20	カワゲラウォッチングについて
平成17年10月29日	中 部 学 院 大 学	一般	70	日光写真をつくろう
平成17年11月20日	下 呂 市	一般	60	濃尾平野における下呂石の利用
平成18年3月12日	金 華 山	ボランティア団体参加者	30	金華山の魅力（金華山のチャート層について）

[図書資料寄贈者芳名一覧]

(平成17年3月1日～平成18年2月28日) (順序不同)

〔博物館関係〕	千葉県立中央博物館	敦賀市立博物館	斎宮歴史博物館
国立歴史民俗博物館	千葉県立房総のむら	福井県立恐竜博物館	真珠博物館
国立科学博物館	千葉県郷土博物館	福井県立若狭歴史民俗資料館	鈴鹿市考古博物館
国立科学博物館附属自然教育園	千葉県美術館	福井県立歴史博物館	鳥羽水族館
東京国立博物館	千葉県立加曾利貝塚博物館	福井市立郷土歴史博物館	藤原岳自然科学館
京都国立博物館	成田山靈光館	福井市立自然史博物館	三重県立博物館
国立民族学博物館	船橋市郷土資料館	山梨県立科学館	MIHO MUSEUM
	NHK放送博物館	山梨県立博物館	安土城考古博物館
旭川市博物館	足立区立郷土博物館	一茶記念館	大津市歴史博物館
浦幌町立博物館	板橋区立郷土資料館	飯田市上郷考古博物館	朽木いきものふれあいの里
小樽市博物館	江戸東京博物館	飯田市美術館	草津宿街道交流館
釧路市立博物館	太田区立郷土博物館	大町山岳博物館	滋賀県立近代美術館
苫小牧市博物館	家具の博物館	さらしなの里歴史資料館	滋賀県立陶芸の森
中川町自然誌博物館	紙の博物館	真田宝物館・象山記念館	滋賀県立琵琶湖文化館
根室市歴史と自然の資料館	北区飛鳥山博物館	信州新町化石博物館	長浜城歴史博物館
市立函館博物館	久米美術館	長野市立博物館	彦根城博物館
ひがし大雪博物館	宮内庁三の丸尚蔵館	松代藩文化施設等管理事務所	野洲市歴史民俗博物館
穂別町立博物館	衆議院憲政記念館	松本市立博物館	栗東歴史民俗博物館
北海道開拓の村	渋谷区立松濤美術館	森将軍塚古墳館	京都府山城郷土資料館
北海道開拓記念館	昭和館	上原仏教博物館	京都府立総合資料館
北海道立北方民族博物館	相撲博物館	静岡県立美術館	京都府立丹後郷土資料館
三笠市立博物館	世田谷区立郷土資料館	静岡市立登呂博物館	京都文化博物館
利尻町立博物館	たばこと塩の博物館	沼津市明治資料館	園部文化博物館
青森県立郷土館	調布市郷土博物館	浜松市博物館	細見美術館
八戸博物館	府中市郷土の森博物館	浜松市楽器博物館	芥川緑地資料館・あくあびあ芥川
みちのく北方漁船博物館	通信総合博物館	富士市立博物館	大坂人権博物館
岩手県立農業科学博物館	東京都写真美術館	焼津市歴史民俗資料館	大坂歴史博物館
岩手県立博物館	東京富士美術館	愛知県陶磁資料館	大阪くらしの今昔館
牛の博物館	豊島区立郷土資料館	愛知県美術館	大阪市立科学館
北上市立鬼の館	パルテノン多摩歴史ミュージアム	安城市歴史博物館	大阪市立自然史博物館
斉藤報恩会自然史博物館	府中市美術館	熱田神宮宝物館	大阪市立東洋磁器美術館
仙台市科学館	三井記念美術館	一宮市博物館	大阪市立美術館
仙台市博物館	港区立港郷土資料館	岡崎市郷土館	大阪人権博物館
仙台市歴史民俗博物館	民音音楽博物館	岡崎市美術館	大阪府立狭山池博物館
地底の森ミュージアム	神奈川県立近代美術館	大口町歴史民俗資料館	大阪府立近つ飛鳥博物館
東北歴史博物館	神奈川県立生命の星・地球博物館	蟹江町歴史民俗資料館	大阪府立弥生文化博物館
秋田県立博物館	神奈川県立歴史博物館	春日井市道風記念館	柏原市立歴史資料館
致道博物館	川崎市市民ミュージアム	江南市歴史民俗資料館	きしわだ自然資料館
山形県うきたむ風土記の丘考古資料館	川崎市立日本民家園	桜ヶ丘ミュージアム	岸和田市立郷土資料館
山形県立博物館	神奈川県立金沢文庫	産業技術記念館	吹田市立博物館
福島県立博物館	桜土手古墳展示館	瀬戸蔵ミュージアム	明石市立文化博物館
福島県歴史資料館	相模原市立博物館	田原市博物館	神戸市立小磯記念美術館
茨城県自然博物館	馬の博物館	知立市歴史民俗資料館	神戸市立博物館
茨城県立歴史館	平塚市博物館	トヨタ博物館	辰馬考古資料館
土浦市立博物館	山口蓬春記念館	徳川美術館	西宮市立郷土資料館
小山市立博物館	横須賀市自然・人文博物館	豊橋市自然史博物館	日本玩具博物館
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	横浜マリタイムミュージアム	豊橋市地下資源館	姫路市立水族館
栃木県立博物館	横浜市歴史博物館	豊橋市二川宿本陣資料館	兵庫県立人と自然の博物館
かみつけの里博物館	横浜都市発展記念館	豊橋市美術館	兵庫県立歴史博物館
群馬県立自然史博物館	柏崎市立博物館	豊田市郷土資料館	飛鳥資料館
群馬県立歴史博物館	長岡市立科学博物館	豊田市美術館	橿原考古学研究所付属博物館
高岡市立美術館	新潟県立歴史博物館	名古屋市科学館	奈良県立美術館
入間市博物館	新潟市歴史博物館	名古屋市見晴台考古資料館	奈良県立万葉文化館
さいたま川の博物館	魚津水族館	名古屋市政資料館	奈良県立民俗博物館
埼玉県立さきたま資料館	高岡市立博物館	名古屋博物館	和歌山県立紀伊風土記の丘
埼玉県立博物館	立山カルデラ砂防博物館	名古屋美術館	和歌山県立自然博物館
戸田市立郷土博物館	富山県立山博物館	名古屋美術倶楽部	和歌山県立博物館
我孫子市鳥の博物館	石川県立美術館	半田市立博物館	鳥取県立博物館
伊能忠敬記念館	石川県立歴史博物館	一宮市尾西歴史民俗資料館	鳥取市歴史博物館
市立市川自然博物館	石川県輪島漆芸美術館	碧南海浜水族館・青少年海の科学館	岡山県立吉備路郷土館
市立市川考古博物館	加賀市鴨池観察館	鳳来寺山自然科学博物館	岡山県立美術館
千葉県立安房博物館	小松市立博物館	名古屋市蓬左文庫	倉敷市立自然史博物館
千葉県立大利根博物館	白山市立博物館	博物館 明治村	津山洋学資料館
	松任市立博物館	桑名市博物館	広島県立美術館

広島県立歴史博物館
広島県立歴史民俗資料館
広島市郷土資料館
秋吉台科学博物館
豊北歴史民俗資料館
下関市立考古博物館
美祢市歴史民俗資料館
山口県立山口博物館
徳島県立博物館
徳島城博物館
香川県自然科学館
香川県歴史博物館
愛媛県総合科学博物館
愛媛県立博物館
愛媛県歴史文化博物館
湯築城資料館
高知県立牧野植物園
高知県立歴史民俗資料館
高知市立自由民権記念館
土佐山内家宝物資料館
九州歴史資料館
北九州市立自然史・歴史博物館
福岡市総合図書館
福岡市美術館
佐賀県立博物館・美術館
佐賀県立名護屋城博物館
長崎県美術館
長崎歴史文化博物館
熊本県立装飾古墳館
熊本県立美術館
熊本市立熊本博物館
御船町恐竜博物館
八代市立博物館
八代市立博物館未来の森ミュージアム
大分県立先哲史料館
大分県立歴史博物館
宮崎県総合博物館
宮崎県立西都原考古博物館
鹿児島県立博物館
鹿児島県歴史資料センター黎明館
鹿児島市立美術館
ミュージアム知覧
沖縄県立博物館
名護博物館

【博物館協会関係】

日本博物館協会
全国科学博物館協議会
神奈川県博物館協会
愛知県博物館協会
京都市内博物館施設連絡協議会
岡山県博物館協議会

【教育委員会関係】

根室市教育委員会
青森県教育委員会
山形県教育委員会
松井田町教育委員会
世田谷区教育委員会
目黒区教育委員会
港区教育委員会
厚木市教育委員会
神奈川県教育委員会
藤沢市教育委員会

寒川町教育委員会
城山町教育委員会
十日町市教育委員会
福井県教育委員会
三方町教育委員会
信濃町教育委員会
千曲市教育委員会
御前崎市教育委員会
田原市教育委員会
一宮市教育委員会
一宮町教育委員会
岡崎市教育委員会
大口町教育委員会
春日井市教育委員会
豊橋市教育委員会
豊田市教育委員会
亀山市教育委員会
桑名市教育委員会
久居市教育委員会
紀和町教育委員会
今津町教育委員会
愛知川町教育委員会
米原市教育委員会
滋賀県教育委員会
高島町教育委員会
能登川町教育委員会
日野町教育委員会
栗東市教育委員会
能勢町教育委員会
大阪市教育委員会
三田市教育委員会
西宮市教育委員会
出雲市教育委員会
島根県教育委員会
徳島県教育委員会
香川県教育委員会
国分寺町教育委員会
坂出市教育委員会
大牟田市教育委員会
福岡県教育委員会
若宮町教育委員会
大和町教育委員会
長崎県教育委員会
熊本県教育委員会
宮崎県教育委員会

【大学関係】

北海道大学 北方生物圏・植物園
東北学院大学民俗学OB会
東北大学 美学美術史研究室
東北大学総合学術博物館
秋田大学工学資源学部附属鉱業博物館
東北芸術工科大学
山形大学付属博物館
筑波大学 歴史・人類学系
筑波大学 地球科学系
筑波大学総合博物館
川村学園女子大学
城西国際大学
お茶の水女子大学 学芸員課程
国際基督教大博物館「湯浅八郎記念館」
國學院大學 博物館学研究
國學院大學 学術フロンティア事業
國學院大學 考古資料館

首都大学東京
実践女子大学
実践女子大学 博物館課程
成城大学 仏像調査団
東京家政学院生活文化博物館
東京農業大学
東京農業大学「食と農」の博物館
東京農工大工学部付属繊維博物館
東京大学埋蔵文化財調査室
東大資料編纂所付属画像史料解析センター
日本大学 文理学部自然科学研究所
日本大学 生物資源科学部資料館
明治大学 学芸員養成課程
明治大学博物館
立教大学 博物館学研究室
早稲田大学
早稲田大学會津八一記念博物館
神奈川大学
新潟大学 理学部地質学科
金沢美術工芸大学
東海大学社会教育センター
愛知大学 文學會
愛知大学 総合郷土研究所
愛知大学 民具陳列室
愛知大学 博物館学芸員課程
南山大学人類学博物館
名古屋経済大・市邨短大
人物科学研究会
名古屋経済大・市邨短大
自然科学研究会
名古屋経済大・市邨短大
地域社会研究会
名古屋経済大・市邨短大
学術研究センター
名古屋大学 大学院文学部研究科
名古屋大学 大学院環境学研究科
名古屋大学 地球水循環研究センター
名古屋大学 文学部
名古屋大学博物館
滋賀県立大学 人間文化学部
滋賀県立大学 学芸員課程
京都工芸繊維大学
京都大学総合博物館
京都大学大学院 人間・環境学研究科
種智院大学 密教資料研究所
同志社大学歴史資料館
同志社大学 博物館学芸員課程
佛教大学 総合研究所
佛教大学 文学部
立命館大学国際平和ミュージアム
関西大学博物館
近畿大学 民俗研究所
天理大学附属天理参考館
吉備国際大学 文化財総合研究センター
尾道大学 芸術文化部
徳島大学埋蔵文化財調査室
九州産業大学芸術学会
九州産業大学美術館
宮崎大学農学部
鹿児島大学総合研究博物館

【役所・研究機関・その他】

文部科学省
文部科学省 科学技術動向研究センター

国土交通省総合政策局情報管理部
国立教育政策研究所
国立国会図書館
アイヌ文化振興・研究推進機構
北海道立アイヌ民族文化研究センター
札幌市博物館活動センター
青森県
青森県環境生活部 県史編纂室
青森県史編さん近現代部会
青森県埋蔵文化財調査センター
三内丸山遺跡対策室
東北建設協会
東北電力 地域交流部
山形県埋蔵文化財センター
福島県文化財センター白川館
福島県文化振興事業団
宇宙開発事業団
国上技術政策総合研究所
産業技術総合研究所
放射線計測協会
栃木県埋蔵文化財センター
群馬県埋蔵文化財調査事業団
活断層研究会
千葉県教育振興財団
朝日新聞社
岩波書店
エイブル・アート・ジャパン
エコのもりセミナー
悦企画KK 武蔵文化財研究所KK
KK芸術空間
科学技術広報財団
学習研究社
機械産業記念事業財団
宮内庁書陵部
続群書類従完成会
コスモ石油(株)
国際縄文学協会
日本自然科学写真協会
小学館
女性のためのアジア平和国民基金事務局
全国珠算教育連盟
全国地域活性化連盟
総合ユニコム
デレーケ研究会
東京都埋蔵文化財センター
東京文化財研究所
独立行政法人文化財研究所
日本テレビ放送網KK
日本ナショナルトラスト
日本宇宙少年団
日本科学技術振興財団
日本教育会
日本自転車普及協会
日本地震学会
日本美術刀剣新聞社
日本放送出版協会
発明協会
美術倶楽部
文化環境研究所
ポーラ伝統文化振興財団
マルチメディア振興センター
山武ハネウエル株式会社
かながわ考古学財団

海洋研究開発機構 横浜研究所
鎌倉文化研究会
桂台北遺跡発掘調査団
香川・下寺尾遺跡群発掘調査団
神奈川県自然環境保全センター
倉見才戸遺跡発掘調査団
玉川文化財研究所
津田山-9遺跡発掘調査団
馬事文化財団
平岡環境科学研究所
民具製作技術保存会
横浜市ふるさと歴史財団
新潟県中越地域文化財救済委員会
上越市
富山県文化振興財団
富山県埋蔵文化財センター
富山市科学文化センター
石川県 白山自然保護センター
のと海洋ふれあいセンター
福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
福井県自然保護センター
環境省自然環境局 生物多様性センター
山梨文化財研究所
長野県環境保全研究所
長野県埋蔵文化財センター
野外教育研究財団
静岡県埋蔵文化財調査研究所
愛知県
愛知県総務部
愛知県埋蔵文化財センター
渥美町史編纂委員会
熱田神宮
犬山城白帝文庫
円空学会
春日井市教育文化振興課
国際デザインセンター
瀬戸市史編纂委員会
中部建設協会
豊川市文化のまちづくり委員会
豊田市
豊田市遺跡調査会
名古屋営林局
河川環境管理財団
津市埋蔵文化財センター
三重県埋蔵文化財センター
三重自然誌の会
三重動物学会
湖北野鳥センター
楽浪文化財修理所
滋賀県埋蔵文化財センター
滋賀県琵琶湖研究所
古代学研究所（平安博物館）
国際日本文化研究会センター
部落問題全国会議
思文閣
中信美術奨励基金
霊山顕彰会
大阪市学芸員共同研究実行委員会
大阪府文化財センター
解放新聞社
黒川古文研究所
シマノ
神戸新聞社
元興寺文化財研究所

宮内庁正倉院事務所
奈良県教育委員会文化財保存課
奈良文化財研究所
鳥取県埋蔵文化財センター
島根県古代文化センター
岡山県自然保護センター
熊平製作所
広島動物園協会
山口貝類研究談話会
徳島県埋蔵文化財センター
香川県埋蔵文化財調査センター
愛媛自然科学教室
北九州自然史友の会
福岡市埋蔵文化財センター
長崎県教育庁 原の辻遺跡調査事務所
多摩市文化振興財団
ホシザキグリーン財団
自由中国記事報
Musum Victoria
英文自由中国評論
光華畫報雜誌社
国立中央圖書館

【岐阜県関係】

岐阜県博物館協会
岐阜県立図書館
岐阜県美術館
岐阜県歴史資料館
岐阜市歴史博物館
河川環境楽園 自然発見館
岐阜県世界淡水魚水族館
内藤記念 くすり博物館
海津市歴史民俗資料館
タリイピアセンター歴史民俗資料館
大垣市立図書館
みのかも文化の森
美濃加茂市民ミュージアム
可児郷土歴史館
豊蔵資料館
岐阜県現代陶芸美術館
岐阜県陶磁資料館
先端科学技術体験センター
東濃地下科学センター
瑞浪市化石博物館
瑞浪陶磁資料館
土岐市美濃陶磁歴史館
中津川市の博物館
中津川市鉱物博物館
飛騨世界生活文化センター
岐阜県教育委員会
各務原市教育委員会
羽島郡三町教育委員会
海津市教委
垂井町教育委員会
大垣市教育委員会
池田町教育委員会
大野町教育委員会
山県市教育委員会
可児市教育委員会
御嵩町教育委員会
多治見市教育委員会
瑞浪市教育委員会
土岐市教育委員会

恵那市教育委員会
高山市教育委員会
飛騨地区教育長会
下呂市教育委員会

岐阜市立女子短期大学
岐阜女子大学
岐阜聖徳学園大学
岐阜聖徳学園大学 短期大学部
岐阜大学 教育学部 教育研究室
東海女子大学
岐阜経済大学
岐阜医療技術大学
中部学院大学・短期大学
岐阜県高等学校 理科実験研究会
岐阜地理学会・県高校地理教育研
岐阜県高等学校生物部会
可児高等学校

岐阜県
岐阜県教育文化財団
岐阜県郷土資料研究協議会
岐阜県広報センター
岐阜県校長会館
岐阜県人権同和教育協議会
岐阜県知事公室広報課
岐阜県地域県民部県民生活安全課
岐阜県統計調査課
岐阜県農業技術研究所
岐阜県農林商工部 商工政策室
岐阜県文化財保護協会
岐阜県歴史資料保存協会
岐阜県教育文化財団
岐阜県民文化祭運営協議会
岐阜県労働者福祉協議会
岐阜教育会
岐阜市教育文化振興事業団
花の都ぎふ推進センター
岐阜県生活技術研究所
岐阜県水産試験場
各務原市埋蔵文化財調査センター
木曾川学研究協議会
自然共生研究センター
岐阜県関ヶ原青少年自然の家
大垣市文化事業団
揖斐川市 総務課
せきし子どもセンター
関市子ども文化事業実行委員会
関市 秘書広報課
坂祝町
可児市広報課
多治見市文化財保護センター
土岐市企画部 総合政策課
蛭川村
岐阜県昆虫同好会
岐阜県植物研究会
日本野鳥の会 岐阜支部
慾斎研究会
美濃民俗文化の会
霊山顕彰会 岐阜支部
岐阜県哺乳動物調査研究会
郡上史談会
可児義雄氏顕彰会
飛騨市

飛騨考古学会
阿曾布村史編纂会
岐阜新聞社
北白川書房
西美濃わが街社
樽見鉄道株式会社
飛騨木工連合会

【個人】

生島美和
宇佐美イワオ
小野木三郎
川瀬善忠
古藤邦夫・愛子
清水廣美
清水昭男
白石博男
須賀瑛文
説田健一
中村博志
林 俊郎
二村弘子
村井良子

〔利用状況〕

1 入館者数

本年度は、入館者数77,715人で前年に比べて18,339人30.9%の増加となった。これは、資料紹介展「ようこそ 昆虫の世界へ！」が好評であったことと、特別展の入館者の増加とともに、高校生以下の入館料完全無料化による相乗効果の影響ともいえる。

また、開館日数は306日であり、1日平均の入館者数は254人であった。また、1日の入館者が最も多かった日は、5月4日で2,478人を数えた。月別の入館者数は右表のとおりである。団体入館者数は、15,262人で、入館総数の約19.6%であった。月別では10月が5,820人で一番多く、団体入館者総数の38.1%を占めている。

春季特別展及び秋季特別展期間中の入館者数は下表のとおりである。入館者総数は、36,294人を数え一日平均は、386人であった。

月	小中高生	大学生	一般	計	開館日数	一日平均
4	2,791	23	2,779	5,593	26	215
5	6,529	27	6,406	12,962	26	499
6	3,069	54	4,510	7,633	26	294
7	2,867	183	2,996	6,046	27	224
8	3,500	218	5,707	9,425	26	363
9	2,029	45	3,428	5,502	26	212
10	6,965	84	4,701	11,750	26	452
11	3,969	22	4,039	8,030	26	309
12	373	17	1,026	1,416	22	64
1	800	64	2,134	2,998	24	125
2	1,086	29	1,756	2,871	24	120
3	1,406	69	2,014	3,489	27	129
計	35,384	835	41,496	77,715	306	254

特 別 展 名	期 間	小中高生	大 学 生	一 般	計
線路はつづくよ～岐阜、鉄道のあゆみ～	7/16～9/4	6,681	390	9,330	16,401
「名水・温泉・名勝」展～水と大地のハーモニー～	9/17～11/13	11,020	116	8,757	19,893
計		17,701	506	18,087	36,294

2 施設利用

今年度の講堂及び研修室等の利用者は、次のとおりであった。

〈講堂〉

4/16	岐阜県植物誌調査会	10/1	岐阜県林業振興室
4/28	県政モニター認証式	10/15	岐阜県植物誌調査会
5/21	岐阜県植物誌調査会	10/22	岐阜県高等学校自然科学部会
5/26	岐阜県小学校社会科研究部会	10/28～10/30	岐阜県児童生徒科学作品展
6/3	百年公園活性化推進会議	11/19	岐阜県植物誌調査会
6/9	森林科学研究所研修会	11/20	森林愛護少年団交流会
6/22	衛生管理者会議	11/25	植樹祭サテライト運営協議会
7/22	可茂教育事務所初任者研修会	12/6	岐阜県高等学校初任者研修会
8/18	岐阜県中学校理科研究部会	12/16	植樹祭中濃サテライト会場作業部会
8/23	関市小学校理科研究会夏季研修会	12/17	岐阜県植物誌調査会
8/26	岐阜市環境部会研修会	12/22	百年公園運営協議会
8/27	岐阜県植物誌調査会	1/21	岐阜県植物誌調査会
9/6	岐阜県高等学校長協会	1/31	岐阜県高等学校地歴公民部会
9/13	岐阜県人権施策推進室	2/24	岐阜県小学校社会科研究部会
9/19	岐阜県植物誌調査会	3/18	岐阜県植物誌調査会

〈研修室〉

4/22	森林文化アカデミー	9/3	岐阜県林業振興室
4/28	県政モニター認証式	10/21	ふるさと福祉村シンポジウム
5/3	岐阜県哺乳動物調査研究会総会	10/28～10/30	岐阜県児童生徒科学作品展
6/9	岐阜県高等学校地歴公民部会	11/20	緑化推進委員会
6/14	関ホトトギス会	12/6	岐阜県高等学校初任者研修会
6/18	岐阜県植物誌調査会	12/17～18	各機関連携による教育実践研究会
7/14	関ホトトギス会	1/21～22	各機関連携による教育実践研究会
7/16	岐阜県植物誌調査会	1/31	岐阜県高等学校地歴公民部会
7/22	可茂教育事務所初任者研修会	2/18	岐阜県植物誌調査会
8/6	岐阜県林業振興室	2/24	岐阜県小学校社会科研究会
8/18	岐阜県中学校理科研究部会		

〈ハイビジョンホール〉

4/16	岐阜県警察学校初任科生研修
4/25	市町村文化行政担当課長会議
6/9	岐阜県高等学校地歴公民部会
6/22	衛生管理者会議
7/22	可茂教育事務所初任者研修会
10/15	岐阜県警察学校初任科生研修
10/21	ふるさと福祉村シンポジウム
10/22	岐阜県高等学校自然科学部会
10/29	岐阜県児童生徒科学作品展表彰式
11/16	緑化推進委員会
11/20	森林愛護少年団交流会
12/6	岐阜県高等学校初任者研修会
1/22	各機関連携による教育実践研究会
1/31	岐阜県高等学校地歴公民部会
2/24	岐阜県小学校社会科研究会

〔博物館関係団体〕

1 岐阜県博物館協会

岐阜県博物館協会は、「会員相互の連絡提携のもとに社会教育の健全な推進と文化の向上に寄与すること」を目的に、昭和41年に設立された。

公開講座（年4回）、機関紙発行（年3回）、会員研修会（年3回）等の諸活動をくり広げ、設立の目的に沿うように努力した。

平成18年3月現在、会員館園は129、個人会員は16名

主な役員は次のとおり。

会長…土野 守、副会長…松本五三、青木允夫、下畑五夫、理事長…若宮多門、事務局は岐阜県博物館内にある。

〈主な事業〉

5/12	協会監査
5/17	岐阜県博物館協会役員会・通常総会
5/26	機関紙委員会
6/24	第61回会員研修会
7/15	東海地区博物館連絡協議会総会
7/18	第104回公開講座
7/18	第1回協会事業検討委員会
7/31	機関紙「岐阜の博物館」第148号発行
9/4	第105回公開講座会
9/4	第2回協会事業検討委員会
9/8～9	第62回会員研修会
10/10	第106回公開講座
10/21	第3回協会事業検討委員会
11/4～5	東海三県博物館協会交流研修会
11/30	機関紙「岐阜の博物館」第149号発行
12/7	第4回協会事業検討委員会
18/1/18	第5回協会事業検討委員会
2/5	第107回公開講座
2/21	公開講座委員会
2/24	第63回会員研修会
2/24	会員研修委員会
2/24	第2回役員会
3/10	臨時総会
3/31	機関紙「岐阜の博物館」第150号発行

2 岐阜県博物館友の会

17度の一般会員数は349名、後援会員は12個人・団体。昨年度比で一般会員は66名の減、後援会員は1個人・団体の増であった。高年齢化が進み、退会者が増えている実状にある。会員の方々には、岐阜県博物館を中心に生涯学習の場としての期待も大きく、個々の旺盛な知的好奇心から余暇の充実をはかり、意欲的な活動をされていて、岐阜県博物館への側面的な協力もいただいている。

博物館「友の会」は、博物館の教育普及と密接な関わりがあり、会員の方の協力が、博物館事業を支援していくということに期待がもたれている。そんなわけで、「友の会」の存在や活動内容について、一般の多くの方に知ってもらうことが必要であり、内容豊かな活動にも心がけ推進しているところである。

平成17年度の主な事業、行事は次の通りである。

(1) 会議

役員会・総会 5月6日(土)

秋季役員会 10月22日(日)

正・副会長会 3月15日(木)

(2) 広報誌の発行

①季刊誌「友の会報」は、83号(6月)、84号(10月)、85号(2月)の年3回発行する。各ページの写真は従来の白黒からカラーとする。

②「博物館だより」は、85号(夏季特別展)と86号(秋季特別展)を各500部発行

(3) 図録の発行

夏季特別展、秋季特別展に関わるそれぞれの図録「線路はつづくよ～岐阜・鉄道のあゆみ～」と「水と大地のハーモニー 名水・温泉・名勝へのいざない」を各1,000部発行する。

(4) 図録の販売

今年度発行の図録については、従来どおり、特別展期間中に館内販売と委託販売とを行う。その他、最近、インターネットの本館ホームページを開いて掲載の図録を知り、全国各地の個人から問い合わせと注文が増えてきている。

委託による図録販売は、県内で従来の「高山陣屋」、「飛騨・世界生活文化センター」、「木曾三川公園」、「海津町歴史民俗資料館」、「(財団)岐阜県広報センター」、「岐阜県世界淡水魚園水族館(アクア・トトぎふ)」、「下呂発温泉博物館」、「レストハウス 花兆」、「百年公園事務所」の9ヶ所と、県外では東京国立博物館、(財団)歴史民俗博物館(千葉県佐倉市)の2ヶ所と委託販売契

約を結んでいる。今年度は、名古屋市博物館、仙台市博物館、本県美濃加茂市文化の森 市民ミュージアムでそれぞれ円空に関わる特別展が開催され、期間中、当館友の会発行の写真集「円空さんとわたし」を委託販売契約により約750冊販売することができた。このように郷土に係わる自然系・人文系・社会系等それぞれの分野の資料が県内は言うに及ばず広く全国にまで出ていって利用購読されることは、まことにうれしい限りである。

(5) 探訪の旅

探訪の旅は、海外探訪並びに国内探訪を実施し、その概要は次のとおりである。

①海外探訪の旅は、原則として隔年実施であるが、アンケート調査の結果要望が高いということで実施。行き先は中国雲南省世界遺産見学の旅で麗江・大理・昆明・石林へ9月26日(月)～10月1日(土)5泊6日で実施。会員の参加者は18名で会員以外からも10名ほどの参加者があったようだ。

②国内探訪旅第1回(6月22日)は、京都洛北の旅：聚光院・大仙院・三千院を探訪。聚光院で一般公開されていない、国宝「方丈障壁画」を鑑賞。方丈建築の重要な位置にあり、日本最古といわれる大仙院の本堂(国宝)の玄関も興味をそそるものがあった。参加者は85名。

③第2回(11月3日)は、北陸金沢の旅：石川県立美術館・前田土佐守家資料館・武家屋敷を見学。石川県立美術館では、なんとといっても、まず目をうばわれたのが、京焼の祖といわれる野々村仁清の最高傑作「色絵雉香炉」(国宝)、「色絵雌雉香炉」(重文)だった。前田土佐守家資料館では、前田家伝世のおびただしい古文書類が会員をいにしえの加賀藩の世界へと誘い込んでくれた。参加者はバス1台で46名。

(6) 博物館との共催事業の実施 ()内は開催数

企画展関連事業(1), 特別行事(2), たのしい博物館(19), ギャラリー関連事業(2), カルチャー講座(4)

(7) 会員入館料の補助

会員の博物館見学者は、4月1日～3月31日の1年間に、特別展期間中以外の平日で171名、特別展期間中には138名(夏季特別展に56名、秋季特別展に82名)、合計で309名の会員の入館があり、その入館料を助成している。

IV 利用案内 (平成18年度)

- 開館時間 4月～10月 9時00分～16時30分 (入館は16時まで)
11月～3月 9時30分～16時30分

- 入館料

区分	本館		マイ・ミュージアム
	通常	特別展開催中	
一般	320(260)円	600(520)円	無料
大学生	110(50)円	300(200)円	
小中高生	無料	無料	

- 休館日
 - ・月曜日 (月曜日が祝日または振替休日の場合はその翌日)
 - ・年末年始 (12月29日～翌年1月3日)
- 駐車場 博物館には駐車場がありませんので、百年公園の駐車場をご利用ください。
駐車料金…普通(軽)自動車300円、バス820円
- 交通 東海北陸自動車道 関インターから車5分
岐阜バス 岐阜上之保線、八幡線、千足大平台タウン線 小屋名バス停下車徒歩15分
自家用車をご利用の場合は、百年公園北口からお入りください。

交通案内

